

出現し続けるUFO!

# UFO contactee

GAP JAPAN NEWSLETTER



UFOと宇宙哲学の専門誌

コンタクティー

〈連載第4回〉

SUMMER  
1987

## 私は別な惑星へ行ってきた!

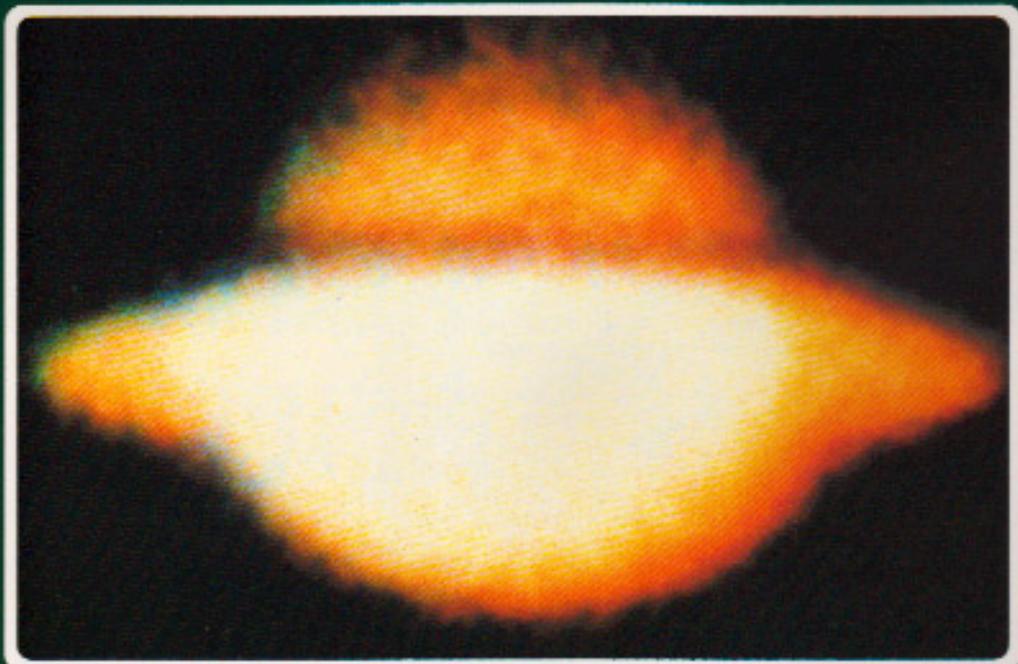
驚異の書「生命の科学」と円盤大接近

八王子市でUFOを撮影 表紙写真

語りかけたらUFO出た 西丸震哉

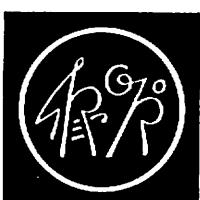
別な惑星の偉大な人類と文明

97



# UFO contactee 97号目次

〈巻頭言〉 金星は生きている?	1
■ <b>金星の「生命の科学」と円盤大接近</b>	伊藤達夫 2
八王子市でUFOを撮影	降旗和彦 10
語りかけたらUFO出た	西丸健哉 14
〈写真〉 横浜港上空のUFO	15
別な惑星の偉大な人類と文明	G.アダムスキー 16
GAP短信	25
<b>私は別な惑星へ行つてきた!</b> 〈連載第4回〉	26
〈投稿欄〉 ユーコン広場	34
〈報告〉 1月度東京本部月例研究会／松山支部大会	36
〈予告〉 62年度地方支部大会 - その2 -	37
〈広告〉 アダムスキー全集／英文版ユーコン	38
〈広告〉 62年度「アメリカ墨・メキシコの旅」	39
全国月例研究会案内	40



▲企画人かじジョージ・アダムスキー  
に依頼された企画のシンボルマーク。2つの図形の中、左側は宇宙  
の女性原理(陽)、右側は男性原理(陰)を象徴する川ばらが描  
かれている。

## GAPについて

GAPは「知らざる運動」という意味の世界的なグループ活動で、世界中の人々がUFOの真相について「知らざる」現象を「知られるべき」とあるという見地に基づいて1959年にシドニー・アーヴィングによって創始されました。彼の願いは「世界の人々が現代の実業を掌握して、未だるべき時代に眼を転じること」(ハジカル・アーヴィング・アーヴィング)の子であり、そのパワーの持主たる宇宙は「知識しないと、歴史を理解をもつて知ること」にあります。この「知識」とは世界の世界(宇宙)から来る友好的な訪問者からたらならない「生命の科学」の研究を通じて得できます。

GAPの目的はUFOとスペシャリストたちの民間組織であるハジカルアーヴィングにあります。専門活動を通じて真実の阐明と宇宙の法則の実験を呼びかけることにあります。その中でも最も大きな力で日本、ヨーロッパの太陽系の他の惑星群には偉大な影響を及ぼす人物は、ジョン・F・ケネディ大統領や、ジョン・F・ケネディ大統領の娘マリ莲・ケネディ等の大蔵政務官等の政治家たちです。

21世紀の世界から来る人々はこの世界の成り立つべきものとして、コントロールを放棄しており、危機に直面して各地で行動する人々の手を借りておこなっている。官民を問わずスペシャリスト、アーヴィング、アーヴィングの人々が少数存在すると思われるが、相手の「知識」の真相を明らかにしたい。

ヨーロッパ・オーストラリア・カナダなどからたどり着いた者は、人々の精神の問題と地域の問題に対する考え方を多くのものである。この問題に対する回答は、ヨーロッパの問題を抱く人々が抱くものである。政治的立場などは問題ではない。ヨーロッパの問題は、ヨーロッパの問題である。

■表紙写真は昭和61年12月17日、降旗和彦氏(神奈川県)が東京都八王子市で撮影した円盤。詳細は本号記事「八王子市でUFOを撮影」を参照。

# Is Venus an Active Planet?

## 金星は生きているか?

昨年ソ連が打ち上げた金星探査機ベネラ15、16号の観測結果によると、金星にはこれまで科学者が夢想だにしなかつた大褶曲山脈が存在する事実をつ

きとめたという。これはベネラからのレーダー観測にもとづいて合成した写真をソ連科学アカデミーのベルナツキ一地質研究所が発表したもので、「大

ニクスのような地殻運動がどうして地球だけに存在するのか全くわからなかつた。その謎を解く重要なカギになる」と東大の惑星科学の専門家も言つてゐる=写真。

動もあるはずで、これは「惑星といふものはみな同じだ」というアダムスキーの説を裏付けることになる。つまり一般人の関心的にはならず、依然として金星は地球とは全く異質な死の世界と考えられているようだ。

しかし褶曲が発生するのなら地殻運

共同通信社提供

偉大な文明の存在説をとなえたアダムスキーと春川正一氏の体験の信憑性を高める科学的な証明となる。

八年前の七九年年初頭にはアメリカの金星探査機バイオニア金星1、2号が観測した結果、金星の空には雷が絶え間なく光り、地表では不思議な白熱光が輝いている事実が発見されたとNASA(米航空宇宙局)エームズ研究所の学者が同年二月七日に発表している。この記事も国内の有力紙に大きく掲載されたが、なぜか大衆は注目しなかつた。

民衆は賢明である、と信じたいが、こと大気圏外の問題になると現実離れのした無関心事の域を出ないのだろう。昨年十一月には日航貨物機がアラスカ上空で巨大なUFOに遭遇して大センセーションを起こした。しかし後にアメリカの航空宇宙専門誌の編集者フィリップ・クラスが「あれは木星と火星の誤認だ」という信じられないほど不合理な説を出したところ、国内各紙が一個人の説に同調し、「UFOはUSA(Oウソ)？」という茶化し半分なタイトルで流した新聞もあつたために、読者は簡単に誤認説を信じ込み、あの素晴らしい大事件も葬られてしまつた。

「あの物体は人間には考えられない物凄い推力を持ち、遠くの星から来た非常に高度な文明を持つ人々の宇宙船に間違いない」と寺内日航機長が断言しているという情報もある。

(久)

# 驚異の「生命の科学」とUFOの大接近

六十一年一月の東京月例会における講演全文

伊藤達夫（日本GAP松山支部代表）

皆様こんにちは。ただいま紹介をいたしました松山の伊藤でございます。本日この講演をする機会を与えて下さいました久保田先生と皆様に心からお礼を申し上げます。

一昨年の十二月以来、一年二ヶ月ぶりにここで皆様にお会いすることを大変嬉しく思っております。司会者の方から松山支部代表という紹介がありました。この肩書きは私が地元で月例会を開催するときの仮のものであります。ひとたび松山の地を離れば平凡な一会员であります。皆様が東京月例会で学ぶのと同じように私も宇宙哲学を学ぶためにここへやつてまいりました。

ただいま司会をして下さった佐藤智子さん（旧姓・佐々木）は、かつて松山支部で共に学んだ同志であります。その同志がいま東京本部の司会者として本部のために積極的に奉仕をしておられる姿を見し、大変嬉しく思つて

またコロームが到来？

さて十一月三十日付の愛媛新聞には

おります。今後も東京本部のために大活躍をされますようお祈り申し上げる次第です。

一月早々に母が亡くなりましたが、その際には久保田先生をはじめ各地方支部代表の方々や有志の皆様から丁重な弔電をいただきました。そのあたたかいお気持を決して忘れるものではございません。本当にありがとうございました。

この一月当初には高橋和美さん（埼玉県川口市）が急逝されましたが、母も高橋さんも生前はGAPに熱心であつただけに、今頃は転生して別な肉体を得て新しい体験の旅に出発したことと思います。宇宙の中에서도宇宙的な向上を図られますよう願つております。

またコロームが到来？

年の二月には高橋和美さん（埼玉県川口市）が急逝されましたが、母も高橋さんも生前はGAPに熱心であつただけに、今頃は転生して別な肉体を得て新しい体験の旅に出発したことだと思います。宇宙の中でもさらに宇宙的な向上を図られますよう願つております。

この画期的な雑誌の発刊に呼応するかのように全国各地にUFOがひんぱんに出現するようになり、中高生によつて撮影されたおびただしい数のUFO写真が「コズモ」誌上に掲載されま

した記事が大見出しで掲載されておりました。その翌日には全国紙でも大々的に報道されたので、もう皆様のほとんどの方がご存知のことだと思います。

このような信憑性の高い事件が世界中に広まることは、UFOの実在を決定的に裏付ける証拠として図り知れない価値を持つと言わざるを得ません。そこには年頭にあたつてのスペース・ビープル（注=別な惑星から来た人々）からの地球の人々にたいする明白な目的を持ったメッセージがあると私は受けとめました。皆様はこの事件をどのように受けとめられたでしょうか？

一九七三年七月に久保田先生の手で、

わが国最初のUFO専門誌「コズモ（のちに「UFOと宇宙」と改題）」が発刊されたことはいまだに私たちの記憶に残っています。

このコラムを書いた人は、新聞記者が持つ独特の鋭い洞察力で、来るべきUFOブームの前兆をこの事件から嗅ぎとったのかもしれません。その意味において一九八七年がスペース・ビープルの方々の新しい活動の年になることを期待したいと思います。

ない

このコラムを書いた人は、新聞記者が持つ独特の鋭い洞察力で、来るべきUFOブームの前兆をこの事件から嗅ぎとったのかもしれません。その意味において一九八七年がスペース・ビープルの方々の新しい活動の年になることを期待したいと思います。

振りかえれば今を去る十四年前、一九七三年七月に久保田先生の手で、わが国最初のUFO専門誌「コズモ（のちに「UFOと宇宙」と改題）」が発刊されました。その年に私たちは記憶に残っています。

実に「コズモ」誌の発行であつたことは疑い余地ありません。その偉大な業績はいまなお燐然と輝いております。(二)、三年後に再来が予想されるUFOと超能力のブームの時代にあって、日本GAPの果たすべき役割はきわめて大きなものがありますが、その時期に久保田先生がますますお元気で活動の先頭に立たれて大活躍されるよう大声援をお送りしたいと思います。

### 驚異的な力を持つ「生命の科学」

今日は過去三回にわたる私の講演とは少し趣を変えまして、これまでの松山支部の対外活動を通して知り合いになつた新しい方々の特異な体験や日頃の活動ぶりを紹介してみたいと思います。

これから私がお話する方々の体験をお聞きになりますと、どんな態度でアダムスキーリー氏の本を読めばよいのかという点や、どんな方法で本に接すれば内部の隠れた能力が出てくるかといつた、いわばコツというか真髓がカユイ所に手が届くようにおわかりいただけるのではないかと思います。

また、どういう考え方で日常生活を送る人をベース・ピープルが援助し激励するのであるかという、日本GAP会員として最も根本的な点もおわりいただけると思います。

これらの方々のつぶさな体験を通し

て私が再認識させられたのは、アダムスキー全集の偉大さ、とりわけ「生命の科学」が持ついる人間の潜在能力を活性化させ現象化させる驚くべき力がありました。この本は私たちの予想をはるかに上回る物凄い力を宿していることもわかりました。それが事実であることをこの講演を通して皆様に知つていただきたいと思います。

### どん底で奇跡的に見つけた 一冊の書物

松山市内に坂本正広さんという三十四歳代の男性がいらっしゃいます。昨年四月頃から松山支部月例会に出席するようになつた新しいGAP会員の方です。

この方は以前は大阪のコンピューター会社に有能な社員として勤めておられたのですが、いろいろ事情があつて会社をやめることになりました。

やめたあとは精神的にひどく落ち込んでしまい、放浪生活の後、奥さんと子供さんをつれて生まれ故郷の松山へ帰つてこられました。しかしながら仕事がみつかりません。そのうちさまざまな仕事に就かれましたが、どれもうまくゆかず、そのうち次第に精神的にも経済的にも追い込まれてきました。

一応生活を維持する必要があります。やむなく二十四時間営業のゲーグム喫茶のバーテンダーになつたわけで、夜の九時から翌朝の九時までの勤務です。そういう環境の職場ですから当然客層もよくありません。風体のよくなき人や暴力団がたむろするという最低の波動に満ちています。

そんな場所に十二時間もいて、ひどい波動をあびたあと、朝に自宅へ帰ってくると、疲れ果ててそのまま寝入ってしまいます。しかし三時間ほど寝ると今度は昼間の別な仕事にかかります。パートナーでは収入が少ないので別な仕事もするわけです。

こんな具合で人間として極限に近い境遇に追い込まれてしまい、おちぶれて精神的にも落ち込んで、絶望感にされなまねながら、やつとつかんだ仕事を暴れ団が出入りするという喜びのない最低の環境下で働くねばなりません。こういう状態が長く続ければ、どんなに気丈な精神の持主でも早晚、心も体もボロボロになつてしまします。この方も性根尽き果てて、一時は真剣に死を考えたり一家夜逃げも考えたことがありました。

人生に絶望しきつてしまい、今日死のうか明日死のうかと、毎日そんなことを脳裏に思い浮かべておられたのですが、しかし何か自分を救つてくれるものがあるに違いないという氣はしていました。

そなある日、外出した際にフト堀の内公園の中にある県立図書館になづなく入つて行く気になり、閲覧室へ入ると、不思議なことに何も考へない

のに無意識のうちに手がスースと動いて書棚から何だか知らないが一冊の本を引つ張り出していました。「これは何の本だろうか」と思つて見ると、それが「生命の科学」(アダムスキー全集第六巻)だったのです。

なげなく開いたとたん、体がワーッとのけぞりそうになつた。その本からすごいパワーが出ていて、体中がドキドキしてきた。

「これは大変な本だ!」と感じたので、時間のたつのも忘れてむさぼるように読みふけたそうです。眼光紙背に徹するという真剣さで何時間も読みふけるうちに、一時は死をも考えた荒廃したこの方の心と体に、かつての若々しい生命力がふたたびよみがえったのです。逆境に耐え抜く力と勇気、生きる喜びが「生命の科学」を読んで湧き起こつたのです。

「自分を救つてくれるものはこれだ!」と、その場ではつきりわかつたそうです。

### 「生命の科学」を 毎日六時間ずつ読む

図書館で借りた本は二週間で返さないといけません。ところが坂本さんは二ヵ月も返却しませんでした。その間に「生命の科学」を何百回も読んだということです。

しかし読むたびに高揚した気分になつたものの、その内容はよく理解で

きませんでした。何回通読してもわからない。「むつかしい。非常に高度だ」と思い、そこで、この本はただ棒読みするだけでは何回読んでも力はつかない。理解も深まらないから、もう棒読みはやめようと思った。

それで次にはどうしたかといいます

と、一つの項目にじっくり目を通したあとで、書かれてある内容を自分なりのレベルでかみくだいて味わう。場合によつては一つの項目どころか、わずか三、四行であつてもそれ以上先に進みたくないときは、その三、四行に書かれてある内容を自分なりに咀嚼して考えをめぐらせる。そのあとで内容をイメージ化してみる。映像化してみる(一例をあげると、第一課の肉体とその機能の項目であれば、自分の肉体内部の各器官のイメージを一つずつはつきり心の中に描いて印象を得るようにする)。そのあともう一度文章に目を通す。それでもまだよく理解できない場合はふたたびイメージ化する。そういう手順をくり返してゆくうちに文書では表現しきれない深いところが次第にわかってきたというのです。

そういう具合に決して急いで先へ進まないで、じっくりと腰をすえて忍耐強く学んでゆくから歩みが遅い。そのわり毎日欠かさず実行した。最初読み始めた頃は仕事の合間に毎日六時間ずつ読んだそうです。

そしてこの方法で理解したことを生

活と結びつけるように工夫しました。生活と切り離しては意味がないという認識があつたので、なるべく生活に生きるだけではないかと思つたそうですが、やめようと思つた。

### 手を見つめる練習で

### オーラ透視能力が出てきた／

坂本さんが初めて「生命の科学」に触れてから六ヶ月が経過した頃、ある日、第十課に述べてある手を見つめる練習をやってみました。しかしながら感じられない。毎日手をじっと見るのは、いつこうに書かれてあるような印象がやってこないのです。

「自分にはこれだけの力しかないんだなあ」と思つたそうですが、それでもあきらめないで手を見つめていました。するとある日、手を見つめていると手のまわりにボーッと白いモヤのようなものが取り囲んでいるのがはつきりと見えてきたというのです!

「これがオーラというものだろうか」と思いながら、なおも見つめる練習を続けていくうちに、はつきりと色が見え出すのに二週間とかからなかつたそうです。

そしていつたんオーラの色が見え出しまないで、じっくりと腰をすえて忍耐強く学んでゆくから歩みが遅い。そのわり毎日欠かさず実行した。最初読み始めた頃は仕事の合間に毎日六時間ずつ読んだそうです。

そしてこの方法で理解したことを生

せんか。そのときの喜びはたとえようのないものでした。最初のうちは目がおかしくなつたのではないかと思つたそうですが、やめようと思つた。

### 透視、テレパシーの能力も出てきた／

この体験と前後して透視(過去世、遠隔、予知)やテレパシーの能力もいたじるしい進歩が見られるようになります。百五十万光年彼方のアンドロメダ星雲が手に取るように見えてくる

そうです。

松山支部の月例会では遠隔透視の練習として、一人の会員に外へ出ていただいて、任意の場所で気楽に周辺を眺めてもらい、その居場所の光景を会場で透視する練習をときどきやつています。

坂本さんはこの練習でも驚くべき成績をあげています。そのときもある人に外へ出て自由にある場所へ行つてもらいました。その場所はだれにもわかれません。

そしていつたんオーラの色が見え出しません。

坂本さんは心と体の力を抜いてリラックスしながら、さりげなく眉間に意識を向けて待つてると、坂本さんの心のスクリーンになにやら白い丸い物が見えてきた。その白い部分に細長い

ところが実際は見当違いでも何でもなくて正解だったのです。外へ出た人は市民会館のすぐ近くの弓道場のそばに立つて、丸い的に飛んでくる矢がブスブス突き刺さるのを眺めていたのです。その光景を見事に透視したわけです!

別な人に外へ出ていたいたときには、前を走り去る車のバックナンバーまで透視したことあります。

坂本さんは「生命の科学」に触れるまでは全くそんな能力はなかつたそうですが、この本をじっくり研究してゆくうちに驚くべき内部の力が出てきたということです。どうか皆様、「生命の科学」にこれほど素晴らしい力が隠されている事実に注目して下さい。ここに「生命の科学」が持つ、個人の潜在能力を活性化させる途方もない可能性を知ることができます。

### テレパシーで他人を援助する

その後、坂本さんは自分の職場があまりにも想念レベルの低いのを残念に思つて、なんとか良い雰囲気にしたい

祝福の想念を送ることを実行されました。本誌で久保田先生がお説きになつてのことを行つて、だれもが幸せになつていているイメージを描いてみると、どうしたわけか、それから

といふものは良い雰囲気のお客さんばかりが店に来るようになったというこ

とです。たとえ暴力団の組員が店にいても、お互に心の言葉ではなく、意

識と意識の触れ合う会話ができるようになつたということです。

この方はテレパシーの力を他人を生かす方向に応用しておられます。万物

一体性のファーリングを高めるとテレパシーの能力が出てくると書いてある。これは具体的にはどういうことなのだろうかと自分なりに深く考えてみたのです。

するところは「そのものになりきることだ」ということに気がついた。職場の喫茶店になるとお客様が入ってくる。そこで「あの人は自分自身である」という想念を起こすと同時に、その人と一体になつたイメージを描くようにしていると、相手の思つてていることが自然にパッとわかるようになつてきた

んです。特に相手が今何を求めているか、何を悩んでいるかが手に取るようになかつてくる。

そこで自分の理解している範囲で相手の要求や願望を実現できるような建設的なアドバイスをしてあげるようになると、そのアドバイスがことごとく的を得て、とても相手から感謝されるということです。

このような宇宙的な潜在能力を引き出した「生命の科学」は、なんと素晴らしい書物ではありませんか！

## またも『生命の科学』で大変化を起した人

ここでもう一人の方をご紹介したいと思います。この方は成瀬円（本人の希望により仮名）さんという会社勤めの若い女性です。

昨年十月に松山市内の丸三書店本店でUFO写真展が開かれているのを新聞で見て異常な衝動にかられました。

どうしても行かねばならないというから、まるで背中を何者かに押されている感じがして、翌日一番に会場へやつてきました。自分とは別な力が働いているのがはつきりわかつたそうです。

そして会場で担当者からアダムスキーワークについての説明を受けてパネルに目を通してゆくうちに「これは本物だと」とピンとくるものがあり、早速GAPに入会の手続きをとりました。そして

アダムスキーワークを借りて読むうちに心境がガラリと変わってきたのです。

「宇宙からの訪問者」を三日間で二回通読すると、かつて経験したことのない高揚感に満たされた。続いて「生命の科学」を読んで、その内容にびっくりされました。人間の本質が実際に簡単に記されている。こんな本がこの世界にあつたこと自体が不思議としか言いようがないと感心しておられました。

そんなふうに感激の面持ちで新鮮な

態度で読むのですから、のみ込みが早い。それまでは仕事の上でイヤな出来事があると夜熟睡できないこともありました。それが、それ以来ぐつり眠れるようになったそうです。この方も初めて本に触れた当初は毎日四時間くらい徹底して読んだということです。

内部の意識に導かれて盗品を発見

ところがこの方は「生命の科学」を読み始めて三日目に自転車を盗まれたのです。早速警察へ連絡したんですが、

警官は「あんまり期待しないほうがいいですよ」というふうな態度です。ところが本人は自転車がみつかるよう気がしたというんです。

「生命の科学」には、空間は宇宙の意識そのものであると書いてある。自分

の内部の意識と空間は一体だから、自分が意識はすべてを見ることができるから、いざれみつかるにちがいない」と思つたんです。

昨年十二月の中旬、その日も仕事を終えて自宅に帰ると「生命の科学」を一心に読んでいました。すると十時半頃になつて、どういうわけか急に洗濯をしなくなつてきたんです。それでペランダに出て洗濯物を干していると、すぐ近くの松山城の近くにUFOが浮かんでいるのが見えた。三時間ぐらい

それで乗つていてるうちに、港から四つ手前の駅に近づいたとき、ふと降りたくなつたので、下車してホームの階段を降りると、そこに盗られた自転車が置いてあるではありませんか！ そういう体験が起つてきているんです。

## UFOの目撃が始まった

成瀬さんは本誌ユーコンなども読んで感銘を受けたらしく、バックナンバーをカバンに入れて、仕事先で関心のある人には「これを読んでみて下さい」と言って渡しておられます。

そういう人ですからスペース・ブレイズ（注：別な惑星の偉大な進歩をとげた人）の方々も当然彼女に関心を持つようになるとみえて、その頃からしばしば自宅の上空にUFOが出現するようになりました。

昨年十二月の中旬、その日も仕事を終えて自宅に帰ると「生命の科学」を一心に読んでいました。すると十時半頃になつて、どういうわけか急に洗濯をしなくなつてきたんです。それでペランダに出て洗濯物を干していると、すぐ近くの松山城の近くにUFOが浮かんでいるのが見えた。三時間ぐらい

上空にいたそうです。その目撃が皮切りになつて、その後たびたび目撃するようになりました。初回の目撃から四日目の夜、今度は五機の編隊が出現し、これまた二時間半

にわたって滞空しました。そのうちの四機は終始編隊の形を保っていたが、別の一機は母船であつて、それが彼女の真上に来ると、急に高度がグーッと下がつて、巨大な横腹み沢山の窓が一列に並んでいて、そこから明るい光が漏れているのがはつきり見えたということです。

最近ではこの一月七日の早朝四時頃  
自宅のすぐそばに市内電車の踏みきり始  
があるんですが、そんなに早い時間に  
電車が通るはずはないにもかかわらず  
不思議なことに信号がチンチン鳴り始  
めたというんです。それで不審に思つ  
て窓を開けてみると、真近に仰ぐ松山  
城のすぐ上にUFOがじつとこちらを  
見ているかのように滞空していたとい  
うことです。

円盤が頭上に大接近して  
メガネのフチが折れる

こうした一連の自撃のなかで、きれ  
めつけの事件が昨年十二月二十六日  
今年の一月六日に発生しました。

ます十二月二十六日の事件を成瀬さんの冒葉を借りて表現してみましょう  
「この日は夕方市内で友人二人と喫茶店でしばらく談笑したあと、自転車で帰宅の途につきました。いつたん自宅の近くまで来たのですが、なんとなく買物に行きたい気持になり、スーパー

へ行きましたが、買うものもなく、仕方なく牛乳を買って自転車に乗って帰



三

つてきて、自宅のそばの路上から見る  
と、伊予銀行の本町支店の方角から何  
か明るいオレンジ色をした大きな光が、  
ゆっくりと近づいて来るのが見えまし  
た。



2

り、高度は二十五メートルぐらいたつたでしようか、真下から眺めるとUFOの底部は真っ暗でしたが、見上げてみると、底部の両端に突然ボッと小さく明かりがともつたので、丸いクリーハ色の球型着陸装置が二個はつきりと浮かび上がるのが確認できました。残りの一ヶは暗かったので確認できませんでした。停止していた時間は二呼吸ぐらいでした。大きさは両手を広げたよりもやや小さく、見かけ上は一・三メートルぐらいに見えました。

UFOが真上に停止した直後、メガネの柄の方が折れているのに気がつきました（図20の矢印を参照）。同



3

翌日、折れたメガネを持つてメガネ屋さんへ行つて修理を頼んだところ、担当の人がびっくりして、これは一体どうされたのですか？ まだ新しいメガネだし、特にこの折れた部分は丈夫に作つてあるので、よほどの異常な力が加わらない限り折れたりはしないんですけどねえ。どんなことをしていたんですか？ と、しきりに首をかしげていました。

## 巨大な母船が出現して バックミラーの支柱が折れる

一月六日の日暮は城山の下で発生しました。県庁から平和通りに抜ける道路沿いで、近くに競輪場があります。夜はほとんど車しか通りません。

その日の夜七時半頃 この場所で母船らしい物を見ました。大きさは見かけ上、両手を広げたくらいの巨大な物体で、全体は鉛色でしたが、周囲がオレンジ色に輝いていました。約一分少

々日暮できました。

この途方もなく巨大な母船がゆっくりと頭上を通り過ぎた直後、私の自転車のバックミラーが折れてしまつたんです。(図4)。これには私も驚きました。どうしてこんな現象が起こるのか自分でも不思議でなりません

「生命の科学」を読む人の想念波はスペース・ピープルに向調?

こうした不思議な体験を通して成瀬さんはスペース・ピープルがいつも見

守ってくれていることを知つて、私生

活でもあまり無茶な事はできないことを確認したということです。

この一連の体験でわかつたことは、車のバックミラーが折れてしまつたんです(図4)。これには私も驚きました。どうしてこんな現象が起こるのか自分でも不思議でなりません

### 的を一つに絞ること

この本に毎日目を通して味わつてゐる主婦は、「この本に目を通してみると、すごく心が落ち着いて、あたたかい、包み込まれるようなフィーリングが起ります。スペース・ピープルがいつも見守つて下さるような気がします。

この書物の編集には数多くのスペース・ピープルが参画されたことが感じられます。読んでゆきますと、いろいろな項目をそれぞれ分担されてお書きになつたことがうかがえます。しかもその編集に参画されたスペース・ピープルの次元がきわめて高いので、一つの課の中で高度な想念が融合し合い、なんとも言えない素晴らしい調和したりズムを生み出していることがわかります」と話しておられました。

この人たちは的を宇宙哲学一つに絞っています。巷にあふれる類似の書物にいろいろと関心を寄せていたのでは注意が散漫となつて的を一つに絞ることができません。弓を射ようとする人にとって的が二つも三つもあることは考えられないことです。そんな状況下では射手は弓を射るのを中止してしまってしょう。そこには宇宙哲学を学ぼうとする人にとっての教訓が明確に示されています。

この方は音感に優れているので、その持ち前の芸術的感性でこの本の目に見えない背景をとらえたのでしよう。

私はそれを耳にして、それほどまでにスペース・ピープルの方がこの本を編集するためには力されたことに胸を打たれたのです。

地球の人々がこれを学んで向上し、太陽系連合の仲間入りができるレベルにまで達するために、その基礎を与えて下さった宇宙の同胞愛にたいしてエリを正す思いにかられました。

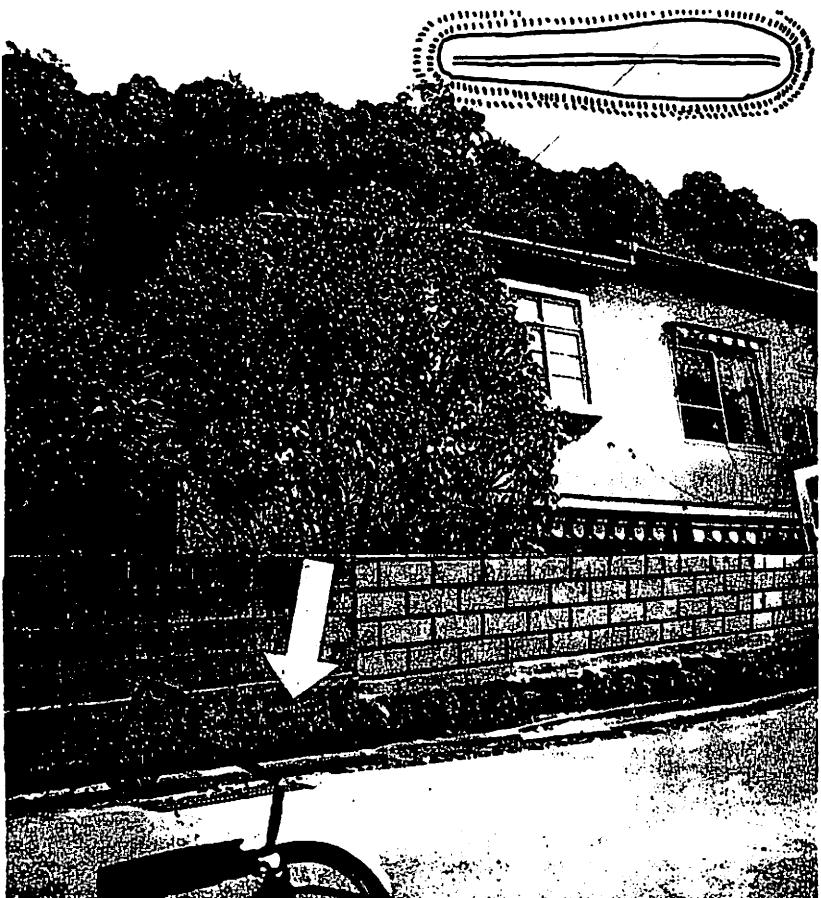


図4

つまり、どんなに素晴らしい書物や類似の教えが他にあつたとしても、ある程度の発達をとげるまでは的を一つ絞って矢を射るということです。そこには学ぶ者として当然心得ておくべき徳性である「誠実」「貞節」「信念」が求められていると思います。

この方々から私が学んだなかで最も重要な点は「感性を磨くこと」と、テレパシー能力の向上でした。感性を磨くことはテレパシート創造性の豊かな表現を意味しています。アダムスキーリーも「創造性の發揮」を重視していました。せっかくテレパシーの力があるにもかかわらず、それを才能の自由な表現と結びつけなければ、本人は自然の法則に目をつぶっていますから、人間の目的である「万物にたいする奉仕」ができません。そんなことではテレパシーを奉仕に使うことはおろか、他人にたいして宇宙の生得権を示すことすらできないではありませんか。

## テレパシーを創造力と結びつける

芸術家や発明家、科学者はテレパシーによるインスピレーションを創造力に結びつけることによって青写真を現象化させる方法を応用しています。感性を豊かに表現して、それを建設的な奉仕の分野に応用するとき、本人の内部から驚くべき能力がわき出てくると思います。

アダムスキーリーがよく引用するトマス・エジソンはきわめて感性豊かな人でした。彼は発明のことを一生懸命に絞って矢を射るということです。そこには学ぶ者として当然心得ておくべき徳性である「誠実」「貞節」「信念」が求められています。

この方々から私が学んだなかで最も重要な点は「感性を磨くこと」と、テレパシー能力の向上でした。感性を磨くことはテレパシート創造性の豊かな表現を意味しています。アダムスキーリーも「創造性の發揮」を重視していました。せっかくテレパシーの力があるにもかかわらず、それを才能の自由な表現と結びつけなければ、本人は自然の法則に目をつぶっていますから、人間の目的である「万物にたいする奉仕」ができません。そんなことではテレパシーを奉仕に使うことはおろか、他人にたいして宇宙の生得権を示すことすらできないではありませんか。

このエジソンの方法は現在東京例会で久保田先生と遠藤さんが指導してくれるテレパシー練習と相通じるものがあると思います。特に、どこまで心と体の力（緊張）を抜き去るかが最大のポイントであります。この方法は単に超能力開発のためのテクニックではありません。より宇宙的な意味における「万物に奉仕するための発揮」「良きアイデアの源泉」ともなり得るのではないかでしょうか。その可能性は、明確な人生の目標を持ち、理想に生きようとする人々の前に大きく開かれています。

## 愛は法則を完成させる

芸術家や発明家、科学者はテレパシーによるインスピレーションを創造力に結びつけることによって青写真を現象化させる方法を応用しています。感性を豊かに表現して、それを建設的な奉仕の分野に応用するとき、本人の内部から驚くべき能力がわき出てくると思います。

には、実際に信じられないほどに単純な動機が隠されています。それは「母を喜ばせたい」という簡単な動機です。

自分が何かを発明するとエジソンの上に寝ころんで、十五分ないし二十分間、全身の力を抜いてぐううに心を向けておりました。心の中から直面している問題をすべて放ち去り、まかせきつた気分でいたそうです。そして自然がみずから動き始めるのにまかせていました。心の中から直面していると、必ずパツと問題解決のアイデアやヒントが浮かんできただということです。

このエジソンの方法は現在東京例会で久保田先生と遠藤さんが指導してくれるテレパシー練習と相通じるものがあると思います。特に、どこまで心と体の力（緊張）を抜き去るかが最大のポイントであります。この方法は単に超能力開発のためのテクニックではありません。より宇宙的な意味における「万物に奉仕するための発揮」「良きアイデアの源泉」ともなり得るのではないかでしょうか。その可能性は、明確な人生の目標を持ち、理想に生きようとする人々の前に大きく開かれています。

アダムスキーリーは「愛はすべての法則を完成させる」と言っていますが、まさに愛の想念こそは万物の生きる原点であり、創造の原点だといえるのである。「万物に奉仕するための発揮」はないとでしょう。

## スペース・ピープルの援助があつた？

話題は変わりますが、皆様方がこの二年間にわたり東京例会でテレパシーの開発に力を入れておられて、着々と成果をあげておられる頃、私は四国にあって、久保田先生のご許可をいたしました。しかし皆様、あのエジソンがあればどちらにかまわずに对外活動に打ち込んでおりました。今も（二月十日現在）松山の書店でさやかなU

F.O.写真展を開催し、一般人の啓発に努めています。

この二年あまりにわたる対外活動ははた目で見ていても、がむしゃらとも言える活動であります。この間、私なりに何度も不思議な体験をさせていただきましたし、その貴重な体験が活用の支えになり、大きな励ましになつたのも事実です。

しかしながらその一連の宇宙的な体験ができたのは決して私のテレパシーヨンをわき起こさせ、驚くべき創造力を発揮することを示していると思います。アダムスキーリーは「愛はすべての法則を完成させる」と言っていますが、まさに愛の想念こそは万物の生きる原点であり、創造の原点だといえるのである。「万物に奉仕するための発揮」はないでしょうか。

話題は変わりますが、皆様方がこの二年間にわたり東京例会でテレパシーの開発に力を入れておられて、着々と成果をあげておられる頃、私は四国にあって、久保田先生のご許可をいたしました。いわばマイナスをプラスに転換される際に出る火事場のバカラが出来たわけですが、それをスペース・ピープルの方々が見ておられて大変お喜びになりました。あの男はいろいろ欠点もあるけれども、一生懸命に知らせようとして頑張っているようだから、なんとか援助してあげよう」と思われて具体的なご支



▲写真は坂本正広氏。昭和62年3月21日、松山支部大会にて撮影。

援をいただけたのだと思つております。しかし今後のスペース・プログラムに協力するためには、テレパシー能力の向上を含むなおいっそうの感性の練磨の必要性を痛感しております。

この一月早々に今度は母を亡くしましたが、これを人生の一つの節目と受けとめ、ふたたび心を新たにして一からやり直す決心を固めております。

### 三十歳若返らせる書物

皆様、この本は(一冊の書物を示す)

昭和三十二年に久保田先生が日本で最初に出された「宇宙船の内部」の日本語訳です(注=当時は「空飛ぶ円盤同乗記」という題であつた)。昭和三十二

年十月十五日発行と記されています。私はこの本を十月二十一日に本屋でみつけて買いました。この本を見るたびに、あの少年のときのみずみずしい感動がよみがえってきます。

また、この本は(別な書物を示す)

久保田先生が最初に出された「生命の科学」です。昭和四十年に発行されたものです。この本を書店に注文してから届くまでの待ち切れなかつたこと! この本が手元に届いたときの嬉しさはたとえようもありませんでした。

私が皆様の前でこの古い二冊の書物をお見せしたのは、古き良き時代を回想起するためもなければ、壊古趣味のためでもありません。ふたたびGAP会員としての原点に立ち、的を一つに

絞り切り、アダムスキーワーク筋に、アダムスキーワーク筋に、そしてスペース・プログラム一筋に生きたいという私の決意を表現したかったからです。

思いまさに皆様方がこのアダムスキーワーク全集を眞面目に研究して生活に生かすならば、だれでも肉体と容貌を三十歳ぐらい若返らせて青年のみずみずしさを復活させることは充分に可能であると思います。五十歳の人は二十歳の若さを、八十歳の人は五十歳の若さと美貌を保つことができるはずです。

最近私はテレビで百歳のアメリカの男性が楽しく野球をしている姿を見ました。その人は七十歳ぐらいにしか見えず、子供のような身のこなし方をしていました。また日本人で六十歳で

ありながら三十歳の若さを保っている人を私は知っています。おそらくこの人々は「生命的の科学」を読んではいるかも知れませんが、それでも想念の持ち方によってこれほどの若さを実現し、かくしやくとして働いているではありませんか。

してこのアダムスキーワーク全集を生活に生かす人々のなかから宇宙の法則の表現者たる人材が次々と出現することを願わざにはいられません。そのような人々が私たちのなかから輩出してこそGAPは社会に深い感銘を与え、大きな影響を及ぼすことができるのです。

アダムスキーワークの宇宙哲学は人間の潜在能力を活性化させるに足るリズミカルでダイナミックな躍動性を秘めています。自然の法則を学んだ皆様のなかから、持てる才能を思う存分表現することによって、偉大なるブリマドンナ、偉大なる画家、偉大なる発明家、偉大なる音楽家など、大宇宙に奉仕する素晴らしい人材が輩出することを心から願う次第です。

昨年の十二月中旬頃から松山上空に連日のようにUFOが出現するようになりました。こうした現象の発生にともなってUFOに关心を持つ人々の間に正しい知識と情報を求める声が高まることが期待されます。その人々にUFOと異星人に関する正しい知識とアダムスキーワークの体験を教えてあげることは私たちに課せられた義務であります。私もかうかしてはおられないのです。久保田先生の代理として、松山支部代表としての責務を果たし、日本GAPのより良き未来のために頑張ります。

### 宇宙哲学による人材の輩出を

この日本GAP会員のなかから、そ

# ハチオジでUFOを撮影

見たいところ熱意にてたえてネガに現れた驚くべき物体

ユウガリナシパワーは熱中

今から五年前「不思議大好き少年」の私は、当時静かなアームとなっていましたピラミッドパワーのとりこになつていました。

いくつも小さなピラミッドを作つては、中にタバコやいろいろな食品（ミカン、リンゴなど）を入れ、その変化に一喜一憂していました。

ピラミッド熱が高じてくると、雑誌の広告に載つている大きなピラミッドが欲しくてたまらなくなり、「あの中に入つてみたい。あの中に入つて瞑想したらどんなにいいだろう」という思ひから（当時瞑想などしたことはなかった）、その頃住んでいた会社の寮の空き部屋を特別に貸してもらい、アルミパイプで出来た底辺百八十センチの大きなピラミッドを購入し、磁石で方位を正確に合わせてセットしました。

そんな私に好意的な寮友たちの寝静まつた深夜、私はピラミッドの中にそつと入りました。正座して、そつと目を閉じて五分、

十分たつた頃、私の瞼の裏に濃紺のスクリーンが現れ、金色の光がぐるぐる回り出しました。

「おもしろい。これはいつたい何だ！ どういうわけだ」という思いから、次の日も次の日も夜ふけにピラミッドの中に入つて座ることに冒険的な楽しみを覚えたのでした。

後日読んだヨガの本に書いてあるクンダリニーが上昇し、真っ赤なエネルギーが体の中に充満したのを実感し、私はそのとき「人間で何だ、何なのだ、人間の能力にはわれわれの通常の考えではとても説明できない、おもしろい事が沢山あるぞ！」という実感を得たのです。

そのときの「人間でいつたい何だ？」という好奇心が、私にとって今日に至るまでのささやかな事件にめぐり合つたための原動力になつてきたように思います。

それは家で見たTV番組から始まつた

アダムスキーを含むUFO関連の本は、当然私の中で大きな興味の対象となりました。書店に並べられている本はほとんど手に取つて見たり購入したりしました。

しかしUFOに関してはピラミッドパワーと違ひ、自分の中に実体験がなかつたため、本を読んでもいまひとつ確信を持つには至らなかつたような気がします。しかしUFOを見たいという欲望は持つていました。

三年前には私も結婚し、妻とアダムスキーネル第一巻の「宇宙からの訪問者」を前にして、UFOや宇宙人に関する話をしたのですが、ほとんど会話にはなりませんでした。

「UFOがデザートセンターに着陸したとき、金星人オーソンがアダムスキーネルに会つたんだってさ」

「あなた、ほんとにそんなこと信じて

いるの？ 大丈夫？」

「ほら、この絵がそのオーソン氏だ。見てみるよ」

「あらこの人、女人の人？ エフ、男！ 頼りなさそうな宇宙人ね」

とまあこんな調子で、この件に関しても私はただの世界といつわけでした。

そして一年の九月、私は東京に転勤になり、川崎に住むようになります。

一年の十二月にUFOの写真を撮影する事になつた一連の出来事が始まつたのです。今まで溜めてきた宇宙やUFO

Oに関する気持が一気に外に向かつて動き出したという感じです。

## UFO contactee 談を発見

九月の十日前後、私はテレビ番組で東京神田にある喫茶店が紹介される番組を見たのです。「シャンバラ」という名のその店には、そこを訪れた人が

自由に見ることのできるUFO関係の本が数千冊並んでいます。それがアダムスキーネル第一巻の「宇宙からの訪問者」を前にして、UFOや宇宙人に関する話をしたのですが、ほとんど会話にはなりませんでした。

アダムスキーネルをはじめ、さまざまにUFOの本が並べられ、いくつかの写真集もありましたが、私の目を引いたのはその名も「UFO contactee」。初めて見る雑誌でした。

「私は別な惑星へ行つてきました！」といふ記事が目にになりました。

「何だこれは？」といつもの好奇心が異常にわき出でてしまい、次の日もその店に行き、「UFO contactee」94号を読みかえしました。

「春川正一」という人物に会いたい！ 会つて話を聞きたい！」と思ひ、ペー

ジをめくつてゆくと、二三百回を迎える東京月例会を記念して日本GAP総会が銀座ガスホールで開かれるとの記事があり、よく見ると、その会で春川と

いう人物が「私の別惑星訪問体験とアダムスキーの真実性」というテーマで講演すると書いてあるではありませんか。

「行こう！」

意志は即決定されました。自分はまだGAP会員でもないくせに、何かその場で自分の内の「人間で何だ?」という問に対する答の糸口がみつかりそうな気がしたのです。

### 春川正一氏の講演に感動

九月二十一日、私は期待に胸をふくらませて会場に行き、大変団々しくも前から三列目の席に座りました。

まずUFOに、アダムスキーに真剣に取り組んでいる人がこんなにもいるのか?という驚きを感じながら、久保田先生のお話の中で、私の年齢を上回るほどの期間、この活動に情熱を傾けてこられたとのことに深く感動し、またこの会に参加している方のまじめな姿勢が先生のお話の中からうかがえて私の志の未熟さを痛感しました。

さらに春川氏の驚くべき話の内容をお聞きして、私は人間のウイル・パワーとでもいべき願望達成のエネルギーの強大さと素晴らしいを感じました。またそれを無意識に自己抑制してしまった自分からの脱皮のむずかしさをも同時に感じました。物事をまず信じてみるというタイプの私は、春川氏の話は

すべて真実だと直感したのです。

### 毎夜空中へ想念を放射

次の日から毎日、夜、春川氏の講演の中で話された、最初にUFOを見たときのやり方を実行しました。つまり毎夜家のベランダに出て、夜空に向かって心の中で叫んだのです。

「私は地球人の降旗です。もし私の想念が地球に来ている宇宙人の皆様に届きましたら、宇宙船の光を私に見せて下さい」

これを毎晩続けました。日中も外出する際は必ず空を見上げて、この思いを空に送り続けました。

そして十一月二十三日の夕方、ついに東横線の武蔵小杉駅で、西の空に静止した銀色に強く輝く光を見たのです。それは約十秒間ほどでした。空中に突然現れ、無意識に空に目をやった私に強烈な印象として映りました。

心は高揚し、心臓がドキドキと鼓動を早め、ちょうどあの映画『ET』のエンディングの心の高まりに似た気持を味わいました。それ以来たびたびこの未知の光を体験することになったのです。

二回目は十一月四日午後四時二十分、港区汐留で渡渉中のタクシーの中から東京タワーに向かう光体を目撃。そして三回目の十二月十七日、はからずも私は妻と二人でUFOと確信できる光

を目撲し、それを写真に写すことに成功したのです。

### ついにUFOの撮影に成功!

当日私と妻は山梨県富士吉田にある浅間神社に午後二時三十分頃参拝し、今年五月に出産予定のわれわれの子供が安産であることと、今年はUFOに数多く遭遇できることを祈願しました。

この時点では私の二度のUFO体験を妻に話したこともあり、妻もUFOについて前向きに考えていました。

その後市内にしばらく滞在し、河口湖インターから中央高速に乗り、大月から本線、新宿方向に入り、談合坂サービスエリアで約三十分ほど休憩し、出発直前に同駐車場でオレンジ色の光が金網のフェンス越しに現れ、約二十秒ぐらいで消えました。

しかしこの光は近くのオレンジ色の街灯と色調が似ていたため、いまひとつUFOだといきれないまま興奮して出発しました。

ところが八王子市に入ったあたりから前方右手、東京方向に白銀色の強く輝く光(妻にはオレンジ色に見えた)が見えてきました。

車内では二人で大騒ぎ!

「あれは何だ? UFOだよ!」

八王子料金所を抜け、石川サービスエリアで車をとめて、朝、富士吉田に

向かう途中、談合坂でたまたま買ったフィルムの使い捨てカメラで南北に移動して行く光体を三枚撮影しました。

石川サービスエリアには大勢の人

いましたが、光体は四つから五つの光で、白銀色、オレンジ色、赤い色等で、大変大きい物でしたから気付いた人もいるかもしれません。そして後日現像して出来たのが次頁の写真です。

初め同時プリントで写真屋さんにお願いしたので、UFOの写っている三枚はプリントされませんでした。しかしネガを見ると直径一ミリほどに小さくUFOが写っているのを蛍光灯の光にかざして見つけ、妻と小踊りして喜び、早速写真屋さんで拡大してもらつたのがこの写真です。

一枚目は光点が一つ写っています。二枚目は光点が二つ、そして三枚目ははつきりUFOが一機写り、その右に円型の物体が一つ写っています。

その後はからずも春川氏に会うチャンスにめぐまれた私は、早速この写真を氏に見てもらい、UFOとの確信を得たのです(表紙写真は三枚目のネガに写っている左側のUFOを約百六十倍に拡大したもの)。

### 知らせる運動の手助けをした?

私はこの使い捨てカメラを後に二回購入し、夜、月や星、そしてUFOを

一枚ほど撮影しましたが、いずれも写りませんでした。この三枚に写ったUFOは、あまりにも鮮明に強い光で写っており、夜間これほどあざやかに感光することはあり得ないと感想しますので、やはりUFO側の特殊な力によるのではないかと思います。

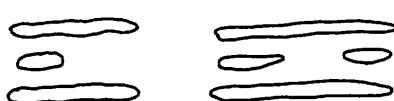
私はこの写真を撮ることによってUFOの存在を心ある人たちに、より強固に確信させるためのお手伝いをしたのだと思っています。したがつて沢山の人々にこの写真を見ていただければ幸いです。

この宇宙船の中には高度に成長をとげたスペース・ピープルが乗っているのでしょうか。そしてわれわれ地球上の人々にこのUFOに象徴される素晴らしい未来を選択する力を持っているんだといふことを知らせているのだとも思えるのです。アダムスキーエルモア二冊しか読まない私が、この写真の持つ意味を以上のように考えています。

使用したカメラはフジフィルム使い捨てカメラでASA100、シャッターは両秒、焦点距離20mm、ネガに写ったUFOの直径は0.8mmですから、UFOの大きさを計算すると、カメラからの距離が五百メートルの場合で直径二十メートル、一キロメートルの場合で直径四十メートルあることになります。

## UFO写真とシンクロニシティー

易の本によると、この○と雲の图形の組み合わせは、志の合った人々との事を始める好機という意味だそう



上の写真には右端に○のような物体が写っています。目撃したときは非常に明るいオレンジ色の光だったのですが、現象してみると図のような模様の物体に写っています。初めは何を意味しているのかわからなかつたのですが、これは易の陰陽のシンボルマークに大変似ていることに気付きました。しかし正体はいまもつてわかりません。月でないことははつきりしています。

しかしその後一月三十日、仕事で首都高速を池袋から竹橋に向かう途中、午後一時に次の図のような雲を約三十分にわたつて見たのです。雲は助手席に乗つていた私が発見してノートに描き、時計を見て確かめた三分後に完全に消えました。

です。私の場合は気の合った友人と観測会等を持ち、UFOについての話をすることだと感じています。

### その後のUFO目撃体験

十二月二十日、自宅のベランダで午前〇時三十分、私と妻は日課になつたUFOへの呼びかけを行つていきました。すると西から東方向に時計回りの弧を描きながら強く輝く光体を約二秒間目撃。光体の大きさは五十円玉を手に持つていっぱいに伸ばしたくらいの大きさでした。

この日も春川氏の講演で聞いた呼びかけの方法を妻と二人で約十分間行いました。そして視線と気持を東の空にゆつたりと向け、リラックスしている心は高揚し、胸のあたりが熱く感じられました。その気持は先に述べました。そして視線と気持を東の空にゆつたりと向け、リラックスしていると、光体が出現しました。

心は高揚し、胸のあたりが熱く感じられました。その気持は先に述べました。そして視線と気持を東の空にゆつたりと向け、リラックスしていると、光体が出現しました。この日も春川氏の講演で聞いた呼びかけの方法を妻と二人で約十分間行いました。そして視線と気持を東の空にゆつたりと向け、リラックスしていると、光体が出現しました。

この点については後日春川氏にお聞きしましたところ、「UFOを構成している物質から発している光は周波数帯域が広く、見る人の視神経に最も強く感應する帯域が見える」のだそうです。

はからずも私が春川氏とお会いできたのは、ふとした巡り合いから出会つた人づてに氏の知人を紹介されて出会うことができたのです。久保田先生もご紹介されているように、すぐれた能力を身につけた方で、胸のチャクラに向かつて強くしかもおだやかなエネルギーを感じさせる人でした。みずから努力によつて得た豊富な知識と体験のプレゼンに空に描く場面がありましたが、その場面で味わつた、愛に満ちた心の高まりに大変似ていたように思ひます。

UFOが空から消えた後、すぐに私たちも一度UFOを見たいと思い、呼びかけを開始しました。すると約三秒ぐらいで今度は東の空を三分の一ぐらい明るくした閃光が三回ありました。

### 〈私のUFOホームページ〉

一月十三日、自宅にて。早朝インスピレーションで目が覚めてベランダに出る。午前五時二十三分。前日の雪が

光の色は青で、UFOが消えた方向の窓に青いフラッシュをいたたという感じでした。

この日の目撃で特筆すべき点は、写真を撮った日もそうでしたが、UFOの色が私と妻とは違つて見えたということです。私は白銀系の少し黄色がかった色に見えましたが、妻はオレンジ色の強く輝く色に見えたといつていました。

この点については後日春川氏にお聞きしましたところ、「UFOを構成している物質から発している光は周波数帯域が広く、見る人の視神經に最も強く感應する帯域が見える」のだそうです。

はからずも私が春川氏とお会いできたのは、ふとした巡り合いから出会つた人づてに氏の知人を紹介されて出会うことができたのです。久保田先生もご紹介されているように、すぐれた能力を身につけた方で、胸のチャクラに向かつて強くしかもおだやかなエネルギーを感じさせる人でした。みずから努力によつて得た豊富な知識と体験のプレゼンに空に描く場面がありましたが、その場面で味わつた、愛に満ちた心の高まりに大変似ていたように思ひます。

### ミラクルワードの素晴らしい効果

昨年の九月に読んだUFO contactee 94号から半年の間に大変多くの人に会い、UFOを見るチャンスにもめぐまれた私の経験は、アダムスキーのいうミラクルワード、つまり私にとっては「UFOを見たい」というその一言だけで実現したように思います。次から次へとUFOに興味を持つ人やコンタクティーに会うことができ、また私の疑問点も解決してゆきました。

私が心がけていたのは、「UFOを見たい」という気持を一日に何回となく思い口にすることだけでした。

もう一つ「UFOは必ずいる」と思う。しかし私は見れないだろうな」といふ気持が私にもあつたのですが、どうやらその気持というは、頗る意識が「見ることができ」るという意志を封じ込めてしまつたこと、いわば無意識の自己否定ではないかと思うのです。

私はその解消法として瞑想やさまざまな方法を試みました。要是潛在意識が発現しやすい状況を自分自身につくる方法をみつけたことではないかと思うのです。私は母音「アイウエオ」をなるべく大きな声で発声する方法を試みていました。この方法は春川氏からお聞きしたものです。

以上、私の浅薄な体験を書かせていただきました。地球が素晴らしい未来を選択するために、スペース・ビープルが、UFOが多数地球に飛来していることを多くの地球人が知り、意識を変えてゆくために私たちは多くのこの問題に関する共通体験を持つ仲間をつくつてゆくべきかと思ひます。GAPの皆さん、頑張つて下さい。私も皆さんといつしょに歩みます。



## UFO Appears Responding to Message by Telepathy

# 語りかけたらUFO出た

西 丸 震哉  
（生態學研究所所長）

次の妙なもの、エタイの知的好奇心がなくなつてゐると思われても仕方知れないものはUFOだ。見た見たという人がいるも同然だ。

なら、そんなバカなこととUFOを操る生物はテレ

否定してはならない。チョウがとんだ、そんなことが

あるかといつたら自然科学

は成立しない。ただし目立

ちたがり屋やウソつきがデ

タラメをいつて人の注目を

得ようという種類のものを

見きわめて排除しなければ

ならないが、これは意外と

困難だ。

いちばん望ましいのは自分で見てたしかめることなのだ、こちらが主導権を持つていなくて、相手が何物だかわからず、どういう目的を持っているのかも見当がつかなくて、どこにいるのか、どこへ行つたら出会えるのかすべて不明、これでは手のうちようがない

からとぼうり出してしまつた。

「やたらとぼうぼうに出

て、人に見られるような行

動をとるからには、存在を

知らせようという意識を持

たら生き甲斐がぬけ去つた

も同然だ。

UFOを操る生物はテレ

をしないで、人を選んで姿

あまりそういうものに馴れ

ていないが、むこうが大そ

もともと、バカバカしいと

笑つて手をつけない人には

少なくとも扉は開かれな

い。

いちばん望ましいのは自

分で見てたしかめることな

ど、この窓から西の空が

よく見通せるので、見えな

い相手に向かつて語りかけ

岳と五竜岳の稜線の槍寄

り、八峰キレットの上あた

りに橙色に輝くダ円体が見

えた。

「オーラ出たぞ」とど

なると、妻が台所あたりか

長さは四百メートルとな

ら手をふきながらすつとんできた。

「何が出た? UFO? 」

ア、ホントだ、ワア大きい

高空をとぶジェット機く

らいの速さで鹿島槍の右肩

あたりでなめに下つて、

あるまい。もしうなら行

き当たりバツタリ的な出方

を見せたらどうだ。私とし

ては人類の代表となつても

恥ずかしくないという自信

を持って手をつけない人には

見えれるような形で存在を主

張してくれないか。朝から

晩まで空を見ているほどヒ

マはないから、出るのな

ら、そちらの都合がわるく

なければ今すぐ出でくれ

よ。今、私は無心の状態で

夕方の西の空をながめてい

る。この方角に出てくれな

いか

しばらくしたら鹿島槍ヶ

岳と五竜岳の稜線の槍寄

り、八峰キレットの上あた

りに橙色に輝くダ円体が見

えた。

「やたらとぼうぼうに出

て、人に見られるような行

動をとるからには、存在を

知らせようという意識を持

る。

こんな大きさの空をとぶ

上をしょっちゅうとんでい

るという。それこそ毎日で

もこれほどの大きさではな

かつた。

「見てくれてありがと

う、次にはもつと進んだ段

階での接触を期待するよ」

とあいさつを送つてお

た。

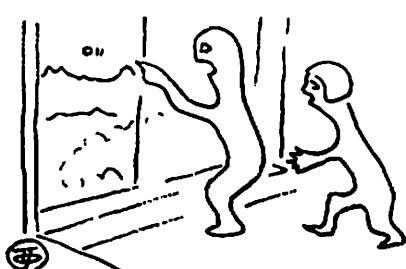
その後、針ノ木峠小屋で

主人たちと話をしていた

ら、私の見たティアイのもの

になる。

（信濃毎日新聞、昭和六十二年三月七日付夕刊より転載。許可済。絵も筆者）



UFO over Yokohama Harbor

# 横浜港上空のUFO

日本GAP会員・大岡葉子さん（横浜市）が昭和60年  
1月1日、横浜港へ遊びに行き、コンパクトカメラで  
友人に写してもらったら、背後の上空にUFOが写っ  
ていた（下写真内矢印）。上の写真は拡大したもの。春  
川氏によると正真正銘の円盤であるという。





瞬間に地球上のあらゆる発電所で生じるエネルギーよりも多くのエネルギーが一つの稻妻で消費されるとも聞いたことがあります。

大自然と調和して生きている別な惑星から来る人々は、このエネルギーを利用する方法を学んでいます。しかし地球人は互いに敵対し合っているので、彼らはそのプロセスの詳細を私に説明しませんでした。

タバコの箱ほどの装置が平気で悪事を行う人間の手にかかると、このパワーでもつて形あるものを跡形もないほどに破壊するかもしれないことを思えば、このような知識を私たちに伝えるのを彼らがためらう理由は理解できません。

「宇宙船の内部」(アダムスキーニ集)

第一巻「宇宙からの訪問者」に収録)に述べましたように、地球の科学者はこの目標をめざして研究しています。それでいつかは宇宙のこの力を利用する方法を発見するでしょう。しかしその場合の利用法は地球人の責任にかかります。

したがつて大自然がその秘密を私たちに明かす前に、私たちは思いやりに満ちた友情の道をもつとはるかに前進していることを期待しましょう。

問83 地球に影響を与えるかもしだいのような接近する諸変化について、地球の科学者はどのようにしてわれわれに警告するでしょうか。

答 ラジオ、新聞、種々の刊行物などを利用するでしょう。国際地球観測年の諸発見の科学的報告が公表されるるよう、この頃は驚くべき量の情報が人々に伝えられています。

だれも知っているように、この国際地球観測年の調査は六十七カ国の一网络科技者によって行われており、彼らは私たちの惑星の詳細な研究に打ち込んでいます。彼らは完全な協力のもとに

共同で働いており、地球の核の組成から、軌道を回る人工衛星より得られるあらゆるテーマに関するデータを交換しています。全世界はこうした学者たちに感謝する義務があります。というものは科学のために彼らは国籍という障壁や政治上の争いのすべてを無視しているからです。

私がこれまでに読んだ最新かつ最も完全な報告書の一つは、小型のポケット版「宇宙空間の中の世界」です。これはニューヨーク三番街のデル出版社から出でおり、アメリカでは三十五セントで売られています。

この本は一九五八年四月に版権を所有しており、当然のことながらデータが集められるにつれてより多くの情報が編集されつつあります。しかし私はこの本を教育的有益なものとして推崇んし、先になつて公開される情報類を理解して読めるようにするための良き土台となるようにおすすめします。

問84 ニコラ・テスラは金星人だった

のですか（注）ニコラ・テスラはセルビア生まれでアメリカに帰化した電気工学者。

エジソンの研究所で手伝つたあと、多相交流による回転磁場の中で回転子に誘導電流を発生・回転させる誘導電動機の原理を一八八八年に発見。有名な

テスラコイルと呼ばれる変圧器を考案し、一九四三年に他界した。彼はみずから金星人の生まれ変わりだと称していましたという。

答 私の知る限りでは違います。少なくとも彼は宇宙船で地球へつれてこられたではありません。テスラは地球で生まれました。しかし彼は電気工学の分野で過去の体験の記憶を保つことができた可能性は大です。これは異常なことではありません。その実例は異様な知識でもつて世の中を驚かせる天才児に見いだされるからです。

それとも、電気に深い関心を持つていたテスラは、「宇宙の知識」という経路にそつて自分の想念を導くことに、とり、その広大な知識の海に同調した可能性もあります。宇宙はあらゆる知識を含んでおり、あらゆる疑問に解答を与えますので、彼は自分の心を開いて宇宙的な源泉から電気の問題に関する情報を得たのかもしれません。

これは実際にはテレパシーとして知られる現象です。そして（知つてか知らない）多くの分野の科学者にしばしば應用されており、またあらゆる職業の人々にも用いられています。これを自

然の贈り物と認める人々は生活のすべてに応用しており、また自分の内部でこの能力を発達させようとしている人たちもいます。

## 「アシュター」は心靈的な仮空の存在

問85 あなたはアシュターについて聞いたことがありますか。

答 はい何度もあります。私が知り得た限りでは「アシュター」は心靈的な経路だけで通信しています。彼は数百万の宇宙人の司令官だと称し、約束を守し、未来の事を予言し、善惡を語り、脅し、分け隔てなどをしますが、そのどれも私がスペース・ピープル（注）友好的な異星人）から学んだ事柄と一致しません。私は肉体を持つ宇宙飛行者としてのアシュターの存在を、私が会つてゐるスペース・ピープルから確証されたことは全然ありません。

多数のアシュターの「メッセージ」なるものが私宛に送られてきましたが、それらを注意深く読んでみると、なかなかのアシュターの「メッセージ」なるものが私宛に送られてきましたが、それらを注意深く読んでみると、あちこちに少しばかりの真理が散見できます。しかしこれはいつの場合もそうです。というのは、ニセモノというものは真実がなければ存在し得ないからです。その真実をまねてニセモノが作られるのです。まじめに真実を追求しながら、しかも心靈的な基盤よりもむしろ實際的な基盤の上にそれを追求しようとする人々の心に、ここまで多く

の混乱を引き起こすのは、こうした(アシューターなどのメッセージ)わずかばかりの真理が存在するからです。しかしのが宇宙的であるとすれば、それは融合的であつて、分裂はしないはずです。

私たちの太陽系以外の惑星に私たちよりも高度に発達をとげた、またはほどく程度の低い人間が存在することを私は否定しませんが、なぜわれわれはわれわれを助けることのできない人間の“指導”に従わねばならないのでしょうか？ 私たちは現在互いに信じ合わない態度をとっているのですから、たしかに私たちは宇宙へ手を伸ばしてこれ以上自分たちの分裂状態に何かをつけ加える必要はありません。

私は一つの想念波动としてのアシュターの実在を認めるることはできます。これは地球の過去と現在の文明(複数)から出た想念と一致したもので、それだけのことです。

こうした想念は、何が通過しようとも自分の心を解放して感受する人にキヤッチャされることがあります。だからこそ私たちは自分が心にいだく印象について常に選択するべきなのです。このことは私の書『テレパシー開発法』(アダムスキー全集第五巻)に簡潔明瞭に説明されています。

問8 ある作家たちが書いているテロの世界についてブラザーズは何と言いましたか(注—デロというものはアメリカ

カのアメイジング・ストーリーズ誌一九四五二年三月号に掲載されたR.B.シェーバーの「私はレムリアを忘れないと」に出てくる地球の地下世界に住むという半人半獣の生物で、超高度な科学装置を駆使して地表の世界を苦しめるというもの)。

答 ブラザーズは地球の内部に人類が住む事実はないと強調して述べています。この点ではいかなる惑星の内部でもそうだと言っています。今日私たちが有する科学装置をもつてすれば、こんな地下人間の存在が探知できぬはずはありません。

いいですか、この国際地球観測年のあいだ、世界の科学者は地球の溶けた核の状態を読みとることのできる装置を用いています。この観測年の調査は地球上のあらゆる部分で行われていますので、こうした地下の“植民地”が未発見のままになるとは考えられません。

ちょっとと考えてごらんなさい。人間は空気がなければ生きることはできなといふことをだれでも知っています。深い鉱道の中でさえも地下で働く人々を生かすために絶えず新鮮な空気を換気圧ポンプで送る必要があるのです。そうなると、人類が大地の底深い所でどうして生きられるでしょうか。

見いだされる唯一のテロは利己的な空想によってつちかわれる幻影です。酸素が欠乏したり、ある種のガスの煙

などにさらされるような不自然な環境下にいれば、ときとして人間は全くパカげた考え方を事実として認めるほど影響を受ける傾向があります。

私たちちはアルコール中毒による精神錯乱状態の影響をみなよく知っています。その場合、患者にとつて幻覚が眞実そのものとなります。最大に手をつくして恐怖心をとり除いても、本人が見ている“ヘビ”は存在しないのだとがほとんどいかなる考え方をも眞実として受け入れるのは精神の不安定の期間中です。

科学者は心の持つ潜在能力をいまや理解し始めおり、自己理解の欠乏のために心は多くの誤った考え方につぶやきたいことをも認めています。これこそデロのようなものに対する唯一の筋道の立った説明です。

しかし再度申しますが、われわれの科学装置は、もしデロが実在するものならば、その存在を間違いなく探知するであろうことを読者に思い出させておきましょう。

電波を規制している当局が発見していることですが、放送局なしにメッセージが放送されることが不可能なのは自明です。

問9 地球の内部深い所に住んで、地表で生きている人々の運命を支配している人間は存在しません。こうした事柄のすべてを考察するときは

常識を用いましょう。神は私たちに頭脳を与えてくれたのですから、それを脳的に利用しましょう。

## スペース・ピーブルは“霊人”ではない

問87 自分たちは別な惑星にいたと称する人々があり、そのなかにはスペース・ピーブルによって作られたという人もあります。自分たちの体験の報告を刊行たという人がありますが、この人たちはスペース・ピーブルは物質化したり非物質化したりする靈人だと主張しています。しかしあなたはスペース・ピーブルは肉や血液を持つ人間だと語っています。もし私が彼らの宇宙船(UFO)を見ていなかつたとすれば、UFO問題のすべてを忘れてしまうかも知れません。ときどき私はUFOを見なければよかつたのにと思ふことがあります。相反するさまざまの主張が私を混乱させてきたからです。この件を私にはつきりさせ下さいますか。

答 私にはあなたの気持がわかります。私もあの素晴らしい人々(スペース・ピーブル)に会わねばよかつたと思うことがときどきあります。もし会わなかつたのなら彼らの名前で悪事が行われている莫大の数のペテンに堂々と身をさらす立場にたてるからです。

ですが實際は、もし私が眞実をわざとゆがめている人たちや、あれほどの

立派な事を嘲笑している人々を公然と非難すれば、私は嫉妬心をおこしたといつてただちに非難攻撃されるでしょう。

公言されたあらゆるコンタクト事件は事実にもとづくものであつたと私は正直に望みたいところです。しかもあらゆる男女や子供もスペース・ピープルと会える特権と楽しみが得られることを願うものです。スペース・ピープルもあらゆる地球人に自分たちの正体を洩らしたい、または少なくともテレビで私たちと交流したいという気持ちをあらわしています。

しかし彼らが言うには、私たちは頭の中があまりにも自分自身の想念で一杯になつてるので、彼らが想念を送つても私たちはその印象を受信することができないということです。そして私たち地球人は懷疑心があるばかりか自己拡張を図るサギ師にだまされやすい性質もあるために、スペース・ピープルは毎日接觸している地球人に気づかれないように、地球人のあいだをひとりと行動しています。

この質疑応答の問12に、スペース・ピープルをエーテル体（靈人）と信じることの誤りが説明してあります。問35では物質化と非物質化にたいする質問に答えています。

現在まで私はスペース・ピープルによつて母船またはホーム惑星またはこの地球で作られたという録音テープや

レコードの本物が公開された事実を知りません。多くのこのような録音が起つておこるのです。

これまでプラザーズはどれも本物ではないと盲っています。

この件に関して心配になるのならば、ただちにそれをやめるようにおすすめします。心配は肉体細胞を消耗させ、心のドアを閉じてしまい、けつして問題の解決にはなりません。

## 真実とニセモノとを見分ける方法

問88

今日JFO関係の文献にあまりに大きな混乱がありますので、真実なものと隠めたものとを区別するのは困難です。真実の体験を書いた著者の名前をあげて下さいませんか。

答 私が名前をあげるのは賢明な事ではないと思ひます。なぜならJFO体験記を書いた人たちの多くは、自分の体験は本物だと信じているにちがいなからです。彼らにとつては本物ですが、……しかし夢想家の夢も本物なのです。そして具合の悪いことに、コンタクトに関して書かれた文献の多くはこの部類に入ります。

各人が自分の読む書物に関して自身の結論引き出し得る方法が一つあります。それは、自分が「こうあって欲しい」という夢想家でなければ、自然の諸法則に従つた内容の書物を読

むときに、自分の内部に調和のフィーリングが起つておこるでしょう。どこでそれが起つても認められるはずです。

これまでオーソンは特定の日を指定したもの）、個人的な報いの約束など、宇宙の法則に一致しないものがある場合は、不安、恐怖、不平のフイリングが読者の心中に起つておこるでしょう。この種の文献のすべては文句なしに見捨てるよろしく。

人間と大自然とはありのままに存在するのを防ぐために諸条件を変えることはできるのです。したがつて別な世界の人々は一瞬一瞬をありのままに生きながら、展開していく物事を観察し、自分たちの能力を最大限に發揮して、各状況が起つることにそれに立ち向かうのです。この理由で彼らは約束や予言などをしません。

問89 私は最近、別な文筆家兼講演者がオーソンに会い、指導を受けたと述べてある文献を受けとりました。またスペース・ピープルはときどき地球人にわざとウソをついて、地球人を試すためにだましたりするとも述べてあります。これは本当ですか（注）オーソンというのアダムスキーがコンタクトした金星人の仮の名）。

答 本当ではありません！ 私はこの前オーソンと会つて以前にこれと同じ報告を受けつけていますし、世界中から

この件で多くの質問が私宛に来るかもしれませんので、私はオーソンにむかつて「この人に会いましたか」と尋ねました。するとオーソンはその人間に面とむかつて会つたこともなければ、

テレビで交流したこともないと答えていました。

オーソンが言ふには、この人はあらゆる面でまじめではあるけれども、心があまりに混亂しているので、スペース・ピープルから送られるメッセージを受けとることができないのだといふことです。このような主張（オーソンと会つたという主張）は希望的観測（こうあつて欲しいという願い）の結果にすぎないと言つていました。

これと同じ人によつてもつと最近出された、スペース・ピープルは地球人をテストするために私たちをだますといふ声明は、オーソンが言つたことの正しさを確証しています。

というのは、もしかれば丘の上にいる仲間を助けているときに、自力ではい上がりつくることができるかどうかを試そうとして相手をわざと突き落としたりするでしょうか。特にその落下一步のためにケガをするかもしれないといふのに――。

これと同じことがあります。もしスペース・ピープルによって私たちにウソやだましが行われるならば、彼らの存在を知つて信じている私たちは取り返しのつかないほどに傷つくで

しょう。

このスペース・ビープルは私たちよ  
りもはるかに進歩しており、地球人が  
いまこうむつている体験類を通過し、  
征服することによって、その段階に到  
達しているのだということを思い出し  
て下さい。彼らは地球人が直面してい  
る苦闘を理解しており、そのためには地  
球人にたいして深い同情を感じている  
のです。

何度も言いましたように、彼らはただ地球人を助けたいだけだと繰り返し私に語つてきました。——ただし私が耳を傾けて彼らの援助を受け入れるならば、です。

は「宇宙船の内部」(アダムスキ-全集第一巻「宇宙からの訪問者」の第二部)に私がつけた名前で出てきます。読者がこの書物を注意深く読むならば、この名前は彼らの本当の名前ではなく、読者の便宜をはかつて用いられた身元確認の手段にすぎないことがわかるでしょう。

ブランザーズは、この書物に出てくる名前で“メッセージ”が与えられたと称する多くの人が出現するかもしれません。このために気に気付いていました。このため当时彼らブランザーズは書物に出てくる名前で自分の身分を表明するようなことはしないからと約束しました。彼ら

張本人

は次のように約束したのです。もし彼らが別な人を通じて私に伝言を送ろうとする機会が生じたならば、彼らが当時私に与えた名前で自分の身分をはつきりさせるというわけです。この名前は全然公開されていません。今日までの身分確認用の正しい名前を含む手紙または報告書類を私は受けとったこともなければ見たこともありません。

私はこの質問で言及されている文筆家を知っていますし、個人としてはその人を好みますが、誤った声明を支持することはできません。——だがベース・ビープルのスポーツマンとして代弁しても、です。

テマとサギにひらめく

問90 あなたは一九四二年にある日本誌の編集長へ原稿を送りましたか？

その原稿はあなたが後に「空飛ぶ太陽」は癡迷した』の中で報告した事件と基本的に同じ内容で、ただイエス・キリストの名が金星人のかわりに用いられているのですか——（注アーダムスキーは砂漠における金星人会見事件と同じような内容のSF小説を、会見が発生する以前に書いていたといふデマに関する質問）。

この小説の原稿が書かれたと思われている一九四三年に、私は全く著作活動はやっていませんでした。この頃は戦争中で、私はバレーセンターの農園において、ニワトリを飼つたり果樹園の世話をしたり火事の警備の分担などをやっていました。その当時私には秘書がおらず、タイプライターも使用せんでした（注）アダムスキーは生涯みずからタイプライターを使用しなかつた。

パーマー氏は自分の声明について、全部記憶にもとづいて書つたと称しています。「空飛ぶ円盤は着陸した」が出版されてから六年後に彼の記憶がよみがえり始めたというのは奇妙ではあります。しかもその小説の原稿がありませんか。しかもその小説の原稿が送られたと思われている年から今までに十五年が経過しています。なぜ彼はもっと早くそのことに言及しなかつたのでしょう？

一九五二年十一月二十日にカリフォルニア州の砂漠で私が金星人と会見した報告は右に述べた書物に収めてあります、これはこの種の記述として私が最初に書いたものです。これはノンフィクションの書物で、あらゆる点で事実を述べたものです。

答 絶対に支持しません！ 私の名前  
は私が知らないうちに許可なしにこの  
説明書に加えられたのです。私はこの  
企画を主催しているロンまたはジュー  
ン・オーモンドのいずれにも会ったこ  
ともなければ文通したこともありませ  
ん。

たしかに私の名前はこの団体の広告  
の中に用いられていますが、その事務  
所のだれも私にコピー一枚すら送つて  
よこしません！ この説明書を受けと  
つた一友人がいなかつたら、そして私  
はこの問題について知つておくべきだ  
ということに気づかなかつたら、いま  
もつて私の名前が不正に使用されい  
たことを全く知らなかつたでしよう。

このような驚くべき主張にもとづい  
て資金集めをしようとするやり方を知  
つた私はすぐにこの件を私の弁護士に  
伝えて、彼らの広告から私の名前を除  
くために何らかの処置をとるようとに  
指示し、さらにこうしたいかがわしい  
主張のもとに集めた金のすべてを献金  
者に返させるよう要請しました。た  
だし人々がなおもこの企画に献金した  
いのならそれは人々の自由です。

が最初に書いたものです。これはノンフィクションの書物で、あらゆる点で事実を述べたものです。

問92 私は、いつでもスベース・ビー  
 僕者によつて行われてゐるやり方は違  
 法行為であり、この件に関して先方に  
 接触していると知らせてくれました。

フルとの会見を手配することができる  
と称している人たちのことを聞いてい  
ます。これは可能なことですか。

答 こうした主張のすべてはサギ以外  
の何物でもないと私は確信しています。

この多くは金を得る目的でやっている  
ことです。私が知る限り、だれかが、  
いつでもスペース・ビーブルとの個人  
的コンタクトを手配するのは不可能な  
ことです。

こうしたことを主張する者がある種  
の「心靈的コンタクト」をほのめかし  
ているのなら、それは別問題です。し  
かし私が受けとった情報によりますと、  
彼らの言っていることは宇宙人との実  
際の会見に関することです。これはま  
じめな人々にしかけられたインチキに  
すぎません。こんな者を私は全く支持  
することはできません。

もし私がスペース・ビーブルとの個  
人的コンタクトまたはUFOとの近接  
目撃を保証することができたら、今頃  
は大金持ちになれたでしょう。

というのは、一九五二年にオーソン  
と会つて以来、私はスペース・ビーブ  
ルと会わせてくれという魅惑的な（注  
『金を出すからの意』）申し出を受けて  
きたからです。しかし私はひんぱんに  
ブランザーズと会い続けていますけれど  
も、心底から正直に言いますと、いつ、  
どこで会見が行われるかを予告するこ  
とはできません。

問93 あなたが撮影された宇宙船（円

盤や母船）の写真のプリントを、どこ  
で入手できますか。

答 私の事務所にオリジナルのネガか  
ら手焼きした写真類があります。機械  
で焼けばもっと安価に現像できるでし  
ょうが、私は最上のプリントを仕上げ  
たいのです。これらは一枚五十分セント  
で頒布されています。私はもちろん自  
分のネガを撮り直すことはできません  
から、慎重に扱わねばなりません。

ある人々が言っているように、かり  
に私がこれらの写真を撮るために模型  
を使つたとすれば、こんな慎重さは不  
必要になります。私はその模型の別な  
写真を撮ればよいのですから！

しかしオリジナルの写真を撮影して  
いる、同じような写真が世界各地で多  
くの人によつて撮られてきました。写  
つている宇宙船が本物でなければ、こ  
の類似性はあり得ないことです。当然  
のことながら、自分が個人的に体験し  
なかつた事柄を疑おうとする人々が常  
にいるものです。しかしますます多く  
の人々がUFOを目撲し、その撮影に  
成功した人がますますふえています。  
「空飛ぶ円盤は着陸した」と「宇宙  
船の内部」（注：いずれもアダムスキー  
全集第一巻「宇宙からの訪問者」に收  
録）に掲載してある写真類以外に、私  
は映画のコマからプリントした三枚一  
組の写真も持っています。これには大  
気圏内のはるか遠方に滯空している二  
機の巨大な円盤にむかって上昇するア

メリカ最大のジェット機の一つが写っ  
ています。私はこの写真を撮るときに  
自分のカメラでジェット機を追いかけ  
ており、それが円盤に接近して円盤の  
下方を通過し、さらに前進する光景を

とらえました。あとにはジェット機の  
白い航跡を通して円盤が動かないで空  
中に停止しているのがはつきりと見え  
ます。このプリント写真も各五十分セ  
ントで頒布されています（注：むかしア  
ダムスキーはこの16ミリ映画をコピー  
したフィルムを各国コーワーカー（協  
力連絡者）に送つたが、当時文通の日  
の浅かつた訳者の元へは来なかつた）。

私はレナード・G・クランプ氏によ  
り、私が撮つた円盤の写真と、イギリスの  
スティーヴン・ダービーシャーが撮つた  
写真とを比較しています。また「宇宙  
船の内部」に掲載された宇宙船の断面  
図のプリントもあり、これらすべては  
各二十五セントです。

私の記述から描かれたオーソンの油  
絵を見た人々の要求によって、この絵  
画の写真も二十五セントで頒布されて  
います。

問94 私たちがキリスト本人の再来を  
信じるならば聖書を正しく解釈するこ  
とにありますか。

答 カリニイエスが聖書の予言の遂行  
ができているでしょうか？

問95 太陽に人間が住んでいますか。

答 考えられることですが、私はまだ  
太陽に着陸したスペース・ビーブルの  
報告を受けとつていません。

得て帰れるでしょう？ 彼が帰つたと  
してもだれが彼をイエスと認めてその  
正体に確信を持つでしょう？ 数世紀  
のあいだに多くの（救世主らしい）演  
技が行われてきたのです！

もし彼が昔やつたように病人を治し  
たりすれば、山師扱いされ、世界の医  
学界から迫害を受けることにならない  
でしょうか？ もし彼が奇跡を行えば  
神秘的な事をやつたといつて非難され  
ないでしょうか？ もし彼が地球で生  
まれたとしても、私たちは彼を受け入  
れるでしょうか？ 彼は昔は拒絶され  
ませんでしたが、どうに歓迎されるでし  
ょう？ そして、もし彼が再度地球で生  
まれたとしても、私たちは彼を受け入  
れるでしょうか？

人間が物質主義の毛布の下に眠ること  
とをやめて意識的な知覚力が自覚能  
ない限り、外見上他人と同じように見え  
る一人間の正体に、どのようにして気  
づくことができるでしょうか？

イエスが帰つてきて受け入れられる  
ということになれば、それは現在の社  
会システムのすべてをくつがえして、  
彼の宇宙的な教えのために道をあける  
ことを意味します。私たちはその準備  
ができるのでしょうか？

答 考えられることですが、私はまだ  
太陽に着陸したスペース・ビーブルの  
報告を受けとつていません。

太陽については宇宙を旅する人々によつてさえも実際にはほとんど理解されていないということです。地球の科学者（複数）は、私たちがかつて考えていたように、太陽は熱い天体ではないことを認めています。むしろそれは一個の自然な惑星であり、太陽系におけるその目的が通常の惑星のそれとは異なるのです。

## なぜスペース・ビーブルは 地球へ来るのか

問66 別な差別群の出版物をもとに理解的だとしているのに、なぜその人々は地球上へ来て住んだり働きたりするのでしょうか。

私たちの太陽、または他の太陽系の太陽も、巨大な発電機にたとえると最もよいだとえになるでしょう。それはエネルギーの中心ユニットであり、その影響力は太陽系内の空間を活性化させています。

暮らしの場所を離れたり新しい景色を見たり新しい人々に会ったりするのを楽しみます。他国で数ヵ月または数年をすごすことができて、その言葉や習慣を学び、接触するようになつた人々から新しい考え方を知らされたりするこの世界の幸福な人たちは、この方法だけでも多くの知識を得ます。

人間を含むあらゆる形ある物は、すごくさまざまな環境の中で生きのびるために生まれ出ています。たとえば人間は北極地帯に生まれ、極寒の条件下で幸せに暮らしますし、あるいは熱帯の気候の中に生まれて酷暑やひどい湿気の中でも満足しています。しかもこんななりません。ただ推理し得るだけです

に極端に異なる地帯のどちらから一方の風土に人間が慣れるとは可能ですが、したがって、宇宙の人類はどこでどのような条件下に出くわそうとも自然の条件に従つて自分の生活習慣を調整するのです。

ひとたびこちらへ来れば彼らは地球  
休暇が与えられるのがあらゆる住民の  
習慣ですから、彼らのなかに一時滞在  
で地球へ来ることを選ぶ人たちがいる  
のは当然です。

人の習慣に従う必要があります。しか  
がつて彼らも地球で生まれた私たちと  
同様に生活のために動かねばなりません  
。ただし一つの大きな相違があります  
。それは、彼らは着陸する前に、訪  
れようと思っている国の人語を常に学  
ぶという点です。

やがて自分のホーム惑星へ帰る人もいますが、私が聞いたところによりま

すると、いつたん地球へ来たスペース・ブルの多くは余生をすごすために地球にとどまる決めるといふことです。

問97 仕事を得るために多くの国で必要となる個人的な身分証明書類をベース・ビーブルはどのようにして入手するのです。

答 宇宙の旅行は近隣の惑星群の人々

にとつて新しいことではないことを思  
い出して下さい。彼らは長い時代を通して  
地球へ来ていますので、家族のき  
ずなや友情などは世界中にうまく確立  
されているのです。地球に住んでいる  
スペース・ピープルの記録が保管され  
ていて、新来者が到着すると会合が開  
かれます。

また個人の身分証明書類の必要は比較的最近の要求で、特にアメリカではそうだということを思い起こして下さい。あなたは多くの人が出生証明書を持たないことに気づくでしょう。というのは、さほど遠くない以前は出生の

登録は関係した医師の手にまかされて

ビで映すビデオテープによく似ています。これには磁気的に絵と音声が記録されています。これがどのようにして

あなたは今へん、ヒートルの  
永久的な記録のことを（書物で）述べ  
ていますが、それを説明して下さいま  
すか。それは紙に書かれたものですか、  
金属板ですか、テープですか。

出生證明書や他の身分証明の手段がある産業界で仕事を得るのに必要であることは本当ですが、これまでに多数の会社はこうした証明書類を要求しておりません。私たちは個人の身分証明書について多くの面倒な目にあります  
が、実際にはほとんどの書類入手するにはさほど困難ではないのです。

いたからです。その他、火事、嵐などで記録を失った人もあり、同様の災難で公式記録書類をだめにした人もあります。ある州が学校へ入学する児童に出生証明書の提示を要求するようになつたのは近年になつてからにすぎません。それ以前は、個人が生まれたこと

作動するのかは知りませんが、いまのところ地球にはこれを再生できる装置はないと言っています。

彼らは地球の多くの言語のように、個々の文字から成る語をもつアルファベット的な文字を用いません。むしろ彼らは東洋的なスタイルに似た象徴を用いるのです。この場合、一個の象徴は一語または一つの完全な概念をあらわします。

スペース・ビーブルは宗教的礼拝日をもたない

不<sup>ハ</sup>見<sup>ム</sup>出<sup>シ</sup>  
拝日をもたない

問99 他の教皇の人々は礼拝がやめにいりに礼拝のための特別な日を定めているのですか。彼らは教会へ行くのですか。

命の科学を教えられていることを私は  
知っています。心と肉体の機能、人間  
と大宇宙との関係などの教えが最も重  
要だと考えられています。想念の力に  
ついて教えられている彼らは、心の奴  
隸になるよりも心の主人になることを  
学んでいるのです。

彼らは宗教的な行事のための特別な建物を持つていませんが、生命の諸法則の教えが教育機関で与えられ、あらゆる年齢の人々が出席します。そして彼らは学んだ事柄を日常生活で実践しています。地球の習慣のように一週間のうちの一 日だけの特別行事にはしません。

スペース・ビーフルの生き方

問100 別な惑星の人々や彼らの生き方についておっと話して下さいませんか？

答 別な惑星の人々は肉体的に私たちに似ているという事実をまず認めて下さい。彼らは家族とともに家に住み、

もし別なる惑星の人々が彼らの教えを地球人と同程度に生かしてきただけなら、彼らも今日の地球に見られるのと同じ混乱を経験することになるでしょう。

いいですか、あらゆる個人は自分が出会うあらゆる人に影響を与える放射センターです。そしてかわって相手の人々は無数の他人との接触によって自分の反応を伝えているのです。

このようにして私たちも一週間のうちの一日前だけの宗教的行事に出席するのではなく、一瞬一瞬自分の信念に生きるべきです。

# スペース・ピーフルの生き方

に似て いるとい う事実をまず認めて下  
さい。彼らは家族とともに家に住み、

あらゆる偉大な指導者は尊敬、愛、友好関係の法則を教えてきました。イエスの教えはキリスト教界のあらゆる宗派の基礎になっています。彼は私たちに一つの戒律を与えました。それは「裁きのない愛」の戒律です。しかし地球上のあいだに広がっている分裂、怒り、憎悪などをごらんなさい。このすべては戦争やあらゆる面で私たちが

ん。通常の忙しい人間です。問45を再  
読して下さい。

の何割かを土地に返してやります。こうしてあらゆる土地に周期的な休息が

金星の住宅や他の建物について私が見せられた画面にはドーム型の屋根がありました。しかし私は金星の一部分だけを見たということを銘記して下さい。その建築は地球と同様に場所によつて異なると聞いています。

与えられるのです。このようにして自然界と協力しながら、彼らは有毒性のスプレーや人工肥料などの使用を不必要としています。彼らは知っていますが、私たちとは学びつつあるのですが、こうした物の無差別な

金星の主婦は私たちの近代的な災難節減装置にたとえられる多くの便利な装置を持つていますが、もちろんその

使用は悪循環であるということです。というのはある種の昆虫はこれによつて殺されますが、自然の敵がないなくな

多くは私たちがまだ夢想もしないものです。当然ながら私は彼らの生活のこの面にあまりくわしくありませんが、

れば他の破壊的な生物が飛躍的にふえ  
てきます。その結果、鳥たちも汚染さ  
れている自然の食物の犠牲となります。

あらゆる建築物には壁の中に磁気的な吸引装置がとりつけてあり、チリが落ちる前にそれを吸い込んでしまいます。

地球で私たちちは地ネズミやモグラ、  
穴にもぐっている生きものやさまざま  
の昆虫を皆殺したしますが、これは彼

彼らは最微小な物をも無駄にしないので、このチリは周期的に集められて

らが必然的に食物として私たちの作物の一部分を食べるからです。しかし彼

その貴重な無機物を再生利用するため  
に処理されます。これは地球の大工場  
から出る廃棄ガスが集められて、副産

らが地中に空気を通す仕事をやらなければ、人間による耕作は不可能になるでしょう。

から出る別要素が算出されて、既存の物を作るために利用できる諸元素を抽出するとの同じです。

あとをたどってみますと、この連鎖反応は程度の低い昆虫から人間自身に

彼らは無数の中心的な共同社会を持つていますけれども、地球上のように

至るまであらゆる生命体に影響を与えています。」のことを別な惑星群の

人々は気づいているのです。彼らはある生命体は『宇宙の計画』において重要であり、人間の干渉がなくとも大自然はその子供たちのすべてに必要な物を与えて、しかも永久に釣り合いを保っているということを知っています。

無知のためにアンバランスな状態を作り出しているのは地球の人間だけです。

大自然界でもそうですが、これは人間関係にもあてはまります。別な惑星群の共同社会の生き方においては、相互に尊敬し合い、生活の必要品は万人に供給されますので、職員をかかえた刑罰機関の必要はありません。

金星、火星、その他私たちの太陽系内のどこの惑星の人々も互いに調和して生きることを学んでいますので、彼らは緊張することなく、その結果、病気になりません。しかし彼らは自分たちの肉体の機能と心のコントロールの仕方について偉大な理解力を持つてゐるという事実にもかかわらず、やはり疲れています。これを軽減するためには消耗したエネルギーを補充する装置を持っており、くつろぎながらこれを使用します。

彼らは食物から肉体的に必要な物を摂取しますので、医薬品の必要はありません。事故の場合は人体の理解力のおかげで互いに助け合います。以上のすべてを考えてみますと、彼らが医師、看護婦、病院などを必要としない理由がわかります。

読者はこのような生き方を天国のようだと考えますか？ この地球でも達成の可能性はあるのです。そのための最も必要な条件は、各個人が自分の内部で、そして他人との交際において、調和的であることを学ぶことです。

#### (質疑応答元)

#### 原著者付記

(1)この質疑応答集が印刷されているのに私は間にで出した問い合わせにたいする回答を受けとりませんでした。もし私たちの政府関係役人の一人が——これは秘書、主席代理人またはその他部下を含むものではありません——國務省印が、押された印のついた國務省用箋を使用したい者に無差別に使われる事によって、本来の価値を失つたと私に手紙を書くならば、私はスト

レイス氏の書簡のコピーを送ったあらゆる人に、氏の手紙をコピーして航空便で送りましょう。この申し出の気持は変わることはできません。本書の読者にも知らせます。

(2)質疑応答を続けることに関する私たちのアンケートにたいする反響が、経済的な出費の埋め合わせを保証するに足るほどのものでなかつたために、この第五分冊が最後の発行となります。

私たちにはこの発行の仕事で忠実な友人たちと楽しく働きましたし、最善をつくしました。最初にプラザーズが言いましたように、この進展によつて、

真剣にやろうとする人と好奇心だけの人とを分けるでしょう。予約された方の住所氏名はこちらの恒久的なファイ

ルに記録しています。私たちができることもあります。私たちにはできる限り、今後起ころかも知れない重要な出来事を予約者にお知らせします。

私たちは多くの質問を受けとりましたが、それは『宇宙船の内部』に明確に答えてあります。その他の質問は本番で回答しました。良き生き方を望む人のすべては、日常の考え方や生活習慣の中に、『宇宙船の内部』の中に伝えられた知恵を、『テレパシー開発法』で見いだされる簡潔な教えの中に含まれている知恵を、そしてこの質疑応答集で伝えられた知識を応用されるようにおすすめします。

#### 訳者付記

本誌91号より連載した『質疑応答』は本号で完結した。通訳してみると、アダムスキーやデマ、中傷、非難攻撃等に手を焼いた実状がうかがわれるが、終始冷静な態度で明快に回答し、誤解の解消に努力したことことがわかる。もつて範とした。

この質疑応答集の最後にむかしの米空軍のUFO調査機関N I C A P の主任キーホー少佐が低次元な手段でア氏をおとしいれようとした実態と真相が述べてあるけれども一九五八年の古い話なので削除した。その他、質疑応答の本筋にそわない記事で割愛した小部

分がある。

この質疑応答集は約三十年前に書かれたにもかかわらず、内容は現在の混迷した世界のUFO研究界に的確な解答と示唆を与えるものとして驚くほど新鮮である。したがつていづれ一冊にまとめて文久書林刊アダムスキーエ全集の第八巻に加えて発行する予定である。これでアダムスキーやの重要な文献が網羅されることになる。

質疑応答集の原書は横82ミリ、縦152ミリの小冊子で、五分冊から成っていられる。アダムスキーやから訳者に送られてきたのは昭和三十四年七月である。以来、重要な質問と回答を重点的に抜粋して各種の刊行物に掲載したが、長く書架に埋もれていた原書を新訳で公開しようと思つたのは五十九年六月頃で、再度陽の目を見たのは前述のとおり同年十月発行の本誌91号からである。それまでなぜ書棚に眠らせていたのか、自分でわからぬ。

この質疑応答集以外に訳者が何度もアダムスキーや宛に直接質問状を送り、多くの有益な回答を与えられたが、そのほとんどはアダムスキーエ全集第三巻「UFOとアダムスキーエ」の第二部。書簡集の中に収録されている。本來なら訳者がアダムスキーやに出した質問状のコピーも全部保存してある) ぼう大な書物になるので省略したのである。

# GAP短信

GAP News



## ■UFO写真展、大盛況／

先号で予告した静岡支部・名古屋支部共催UFO写真展は一月八日より十九日までアピタ江南（愛知県江南市）という大盛況。続いて二月十一日より十六日までアピタ一宮（一宮市）に会場を移し、入場者数三七三〇名。二月十九日より三月三日までアピタ多治見（岐阜県）で開催、二六四〇名が入場。いずれも大成功を収めた。日・祝日には会場で野口静岡支部代表と船民典氏が講演とQ&Aを行い、他にスライド上映、UFOカレンダーのプレゼント等もありヤンゲを喜ばせた。UFO問題に野口氏、林名古屋支部代表より報告。中日・岐阜口日、販売の各紙が写真展

を大々的に報道して観客動員に貢献した。昨年の日航機事件でタイミングがよかつたという。アピタ江南におけるアンケート結果は興味深く、UFO存在を信じる人が圧倒的多数と出た。

（A）今年度は長野支部が六月四日より九日まで松本市深志一丁目二・十一、昭和ビル二階、ブックス・ロクサン（63）ギヤリリーにてUFO写真展を開催する。

松本駅前大通りを徒歩二、三分。■新潟支部も七月末か八月上旬にUFO写真展を企画中。会場は新潟市内のデパートを予定。日程は次号に掲載。

■栃木支部誕生

日本GAPの十九番目の地方支部として四月一日より栃木支部が発足した。支部代表は鹿沼市の渡辺克明氏、副代表に菊地啓子さんが就任。月例研究会は四月より鹿沼市御殿山会館一階小会議室で毎月第三曜日午後一時より五時まで開催。40頁の全国月例研究会案内を参照。

■長野支部大会

この他にも長崎支部設立の動きもあるが、詳細は不明。

■長野支部、月例会場を変更

長野支部は従来塩尻市で月例会を開催していたが、今年四月より偶数月のみ松本市の松本市あがたの森文化会館二階会議室に会場を変更する。奇数月は従来どおり塩尻市総合文化センターで開催するが、出席希望者は40頁の月例会案内の連絡先へ毎月事前に問い合わせられたい。来年は一本化する。

## ■今年度地方支部大会

去る三月二十一日の松山支部大会は五十七名出席して盛況裡に終了。続い

て次の各支部が今年度の支部大会を開催予定。詳細は37頁に掲載。

静岡支部大会 静岡市にて五月四日、同支部大会 静岡市にて五月四日（三日連休の日）

福岡支部大会 福岡市にて十月四日（日）

長野支部大会 長野市にて十一月二十日（連休初日）

福岡支部大会 福岡市にて十月四日（日）

（日）

右の内、静岡支部大会は支部設立十周年を祝い、機関誌発行百号達成記念として盛大に挙行の予定。青森・秋田両支部は過去に各一回ずつ大会を開催した実績があるが、今年より合同によ

る第一回目として開催。詳細は37頁。

福岡・長野各支部大会の詳細予告は次号に掲載。

## ■今夏の海外研修旅行

今年八月に実施予定のアメリカ東部とおり。（敬称略）伊藤芳和（東京）、中島和子（千葉）、芳賀弘子（岩手）、菅原優子（同）、安藤澄雄、博子、沙南（東京）、鈴木まり子（静岡）、海老原まゆ美（大阪）、坂本茂子（秋田）。

参加希望者は39頁の予告を参照の上、早目に案内書をワールドセブントラベ

ル社へ申し込まれたい。

## ※旅行説明会

右の海外旅行の第一回説明会を五月十日（日）午後一時より五時まで東京上野公園の東京文化会館四階中会議室（東京月例会会場の右隣の部屋）で開催するので参加申込者と考慮中の方は出席されたい。会費無料、筆記具持参。

終了後は別な場所で夕食会を開く。会場については40頁を参照。第二回説明会は七月二十六日（日）午後一時より五時まで中央区銀座ガスホール（（60）三一五七三一八七一）六階会議室で開催する。場所はJR有楽町駅下車、銀座中央通りへ出て七丁目の資生堂斜め前。奥にエレベーターがある。

■GAPバッジを製作頒布

日本GAPは会員用のバッジを頒布している。これはアダムスキーリーが金星人から与えられた唯一のバッジのイメージーションをむかしアメリカの高弟アーリス・ボマロイ女史が少數製作し頒布していたが、編者（久保田）はそれを約十個入手し、手元に残っている二個をモデルに本物同様に複製したもので、直径十八ミリの青色円板に黄金色のシンボルマークを浮き彫りにし、縁を金色で囲んだ優美なもの。表面に透明樹脂がかけてあるのでキズがつかず、光を反射して輝く。男性用は裏面に心棒がありネジでとめる。女性用は安全ピンがついている。いずれも一個二千円、

送料百二十円。ケース入り。

# 私は別な惑星へ行つて来た！

日本にいの数千名の異星人、金星の学校と超絶した音楽、テレビペニー練習法、他  
 <連載第四回>

「アタクライ・春川正一氏（仮名）はなむも語る」

## 春川氏の驚異的超能力

まず氏は編者が持参したUFO写真数点を鑑定する。いずれもGAP会員が各地で撮影した写真だが、撮影時は気付かず、現像プリントしてから画面に出現していた物体ばかりである。氏は一枚ずつ丹念に写真を見つめて写真から発する波動をキャッチする。滑水港上空のUFO（伊藤達夫氏撮影、本誌94号に掲載）を見たあとで語る。「これは円盤ですね。間違ないです。これはかなり強い波動を出しています」——やはりアダムスキータイプの円盤ですか。

「ええ、そうです。この写真中の黒い

物体に意識を集中しますと、金色のボ

ーツとした光芒が見えてくるんです。

波動といつてもよいでしょう。それが

出るのは円盤に間違いありません。し

かし写真からそんな波動が出るという

のはすごく不思議なんですがね」

——それはオーラですか。

「見え方から言えばオーラですね。それがなぜ平面の紙に焼き付けられた写真から出るのか、理由がわかりません。鳥などが黒くポツンと写っているのはそんなオーラが見えないんです。その他、気球にもそれが見えません。しかし旅客機の写真を見ると、人間が沢山乗っていますので少しは生命的な波動が出てるのがわかります」

だから春川氏は本物の円盤でない物体、たとえば鳥その他の物が写つている写真ならば、はつきりと否定する。その区別はきわめて明確で、どちらかよくわからないというような曖昧さがない。

——やはりアダムスキータイプの円盤ですか。

「ええ、そうです。この写真中の黒い

物体に意識を集中しますと、金色のボ

ーツとした光芒が見えてくるんです。

波動といつてもよいでしょう。それが

出るのは円盤に間違いありません。し

かし写真からそんな波動が出るという

のはすごく不思議なんですがね」

——それはオーラですか。

「見え方から言えばオーラですね。そ

れがなぜ平面の紙に焼き付けられた写

真から出るのか、理由がわかりません。

鳥などが黒くポツンと写っているのは

そんなオーラが見えないんです。その

他、気球にもそれが見えません。しか

し旅客機の写真を見ると、人間が沢山

乗っていますので少しは生命的な波動

が出てるのがわかります」

——やはりアダムスキータイプの円盤

ですか。

「ええ、そうです。この写真中の黒い

物体に意識を集中しますと、金色のボ

ーツとした光芒が見えてくるんです。

波動といつてもよいでしょう。それが

出るのは円盤に間違いありません。し

かし写真からそんな波動が出るという

のはすごく不思議なんですがね」

——それはオーラですか。

「見え方から言えばオーラですね。そ

れがなぜ平面の紙に焼き付けられた写

真から出るのか、理由がわかりません。

鳥などが黒くポツンと写っているのは

そんなオーラが見えないんです。その

他、気球にもそれが見えません。しか

し旅客機の写真を見ると、人間が沢山

乗っていますので少しは生命的な波動

が出てるのがわかります」

——（注）友好的な異星人）に会つたと思いつんでいるのだが、これは本物か

どうかという問題だ。

春川氏は手紙を手にとつて波動を感じながら答えた。

「これは本物のスペース・プラザーではありませんが、地球上にても特殊な能力を持つ立派な方です。それにこの手紙を書いたご本人も非常に良い人

です。この女性は実に立派な方で、特殊な能力の持主です。結婚された生まれるお子さんがすごい人物になる

でしょう」

——（注）友好的な異星人）に会つたと思いついているのだが、これは本物か

どうかという問題だ。

春川氏は手紙を手にとつて波動を感じながら答えた。

「これは本物のスペース・プラザーではありませんが、地球上にても特殊な能力を持つ立派な方です。それにこの手紙を書いたご本人も非常に良い人

です。この女性は実に立派な方で、特殊な能力の持主です。結婚された生まれるお子さんがすごい人物になる

でしょう」

——（注）友好的な異星人）に会つたと思いつているのだが、これは本物か

どうかという問題だ。

春川氏は手紙を手にとつて波動を感じながら答えた。

「これは本物のスペース・プラザーではありませんが、地球上にても特殊な能力を持つ立派な方です。それにこの手紙を書いたご本人も非常に良い人



になるほどに感動したんです」

——「へー、そんなに感動したのです

か！」

「いやもう、大変なもんでしたよ！

樂器自体は簡単なのですが、信じら

れないほど多種類の音色を出したんで

す。笛にしても金属製ですが、しかし

地球のフルートみたいにごたごたした

物がくつついでいるで、和笛みたい

なものです。しかしその音色たるやえ

らく澄んでいて、とてもなく響くん

です。これには驚きましたね」

——音階はやはりドレミファソラシド

ですか。

「よくはわかりませんが曲は長音階で

す。短音階ではないですね。調子がは

ずれそうではないような中間の音

がはいります。音樂に詳しくないもん

で説明がむつかしいんですが

——大体に見当はつきますね。エジプ

トか中近東あたりの民族音樂の施律み

たいなものでしょう。

「そうそう、そのとおりです」と、氏

はわが意を得たりというような顔をし

て快活に笑う。

ちなみに春川氏は日本の樂器を研究

したことがあるから、音樂にはかなり

詳しいはずである。詳くないといいう

のは謙遜しているのだろう。編者自身

もむかしクラシックギターの演奏活動

を多年やっていたし、ブルックナーや

マーラーなどの壮大な交響曲にのめり

込んだ時期も長く、その後世界の民族

音楽に転向し、それも原始的土俗的な

ものにエスカレートした上、ついには

風の音や波の音など自然の音響を録音

して愛聴するという経験をもつ者であ

るから、別な惑星の音樂と聞けば全身

が好奇心の塊と化す。しかし実際に演

奏を聴かなくても春川氏の説明で大体

の見当はついた。アダムスキーも母船

内で聴いた音樂は東洋的だと書いてい

た。だが金星の音樂ともなれば地球の

それは根本的に異次元、異質なもの

なのだろう。いつか聴いてみたいもの

だ。

「いちど私は金星のメロディーを作っ

てみたくて、友達にシンセサイザーを

借りてやってみたんです、全くだめ

でした。歯が立ちませんでしたね」

——金星にはピアノのような鍵盤樂器

はないんですか。

「鍵盤樂器もありますよ。ただしこれ

は大きな催してやらないで、別な機会

に使われます。樂器というよりも波動

を調整する意味があるんです。ですか

ら沢山の人が集まつて討議をするよう

な会合を開く前に、あのような鍵盤樂

器を奏てるんです。ピアノのような音

を出すのもありますし、チェンバロの

ようなカン高い音を出すのもあります

が、大きな演奏会では意外と鍵盤樂器

は弾かないで、弦樂器と笛ぐらいで、

打樂器はほとんど使いません。太鼓み

たいな叩く樂器はほとんど中に入れて

ないですね。

ただし笛も強く吹くとポンポンとい

う音に聞こえることがあって、それが

拍子をとっているようです。先にお話

しました石が山からくずれるときの

状況を、この笛のポンポンで表現して

いました。

あちらの音樂というのは自然の風景

や現象を表現してアレンジするわけ

です。その音樂の流れに非常に近いなと

思つたのはいつかお話ししました日本

人の作曲家Sさんの作品です。それで

面白いなと思つていたら自然にその方

に出会うことになつたんです。私も生

涯のうちに何か樂器を練習して、金星

の音樂と同じような音樂を作つてみた

いと思つてはいますが、のんびり

でした。歯が立ちませんでしたね」

——金星にはピアノのような鍵盤樂器

はないんですか。

「鍵盤樂器もありますよ。ただしこれ

は大きな催してやらないで、別な機会

に使われます。樂器というよりも波動

を調整する意味があるんです。ですか

ら沢山の人が集まつて討議をするよう

な会合を開く前に、あのような鍵盤樂

器を奏てるんです。ピアノのような音

を出すのもありますし、チェンバロの

ようなカン高い音を出すのもあります

が、大きな演奏会では意外と鍵盤樂器

は弾かないで、弦樂器と笛ぐらいで、

打樂器はほとんど使いません。太鼓み

たいな叩く樂器はほとんど中に入れて

ないですね。

なるのを嫌つてレコードで一切

やります。そういう方に限つてそん

なものなのでしょう。今度いつかそこ

へご案内しますよ（注）マニタスデ・

プラタはスペインのフラメンコギター

の第一人者であつた人）。

## 金星の文字と象徴

——話は変わりますが、金星の文字は

どんなものですか。やはり文字がある

のですか。

「あります。独特な文字です。何度か

見せられたことがあります、私の印

象に残つているのは、横に一本の線が

あり、上に棒があつて、その両側に点

が入つた象徴です。これが金星の文章

によく出てくるんですが、何を意味し

ているのかよくわかりません

——アダムスキーオの『金星文字』とい

われるものは、あれは本当は文字ではな

いと思ってはいますが、のんびり

が入つた象徴です。これが金星の文章

によく出てくるんですが、何を意味し

ているのかよくわかりません

——アダムスキーオの『金星文字』とい

われるものは、あれは本当は文字ではな

いと思ってはいますが、のんびり

が入つた象徴です。これが金星の文章

によく出てくるんですが、何を意味し

ているのかよくわかりません

——金星文字はやはり一字一字手で書

くのですか。

「ええ、一つにまとめるに何かをあら

わすのだと思います」

の図形の上の方にもう一本短い横棒がくっついている象徴があるんです。これは地球でキリスト教のクロスの原型になつた文字で、われわれが教えたものだと金星人が言つていました。もとはこういう図形だったのが、後に簡略化された現在の十字形になつたというわけです。これも金星では代表的な文字で、人間の生きるべき姿勢をあらわしているんです（左図は春川氏が描いたもの）。

「いでしょうね。

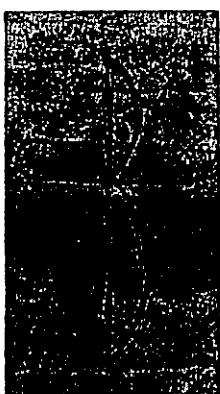
るものですから沢山は書けないんです。

「ええ、間違いないと思います。金星人はあの手の花文字みたいな字が非常に多いんです。ひとつ金星文字を書いてみましょうか」と言つて春川氏は編者の手帳に十個ばかりの奇妙な字を書いてみせる。一見アラビア文字に似てゐるが、もう少し複雑だ。GAPのシンボルマークはまさにこの種の文字であることを感じさせる。

「一本の横棒の左端は人間の積極性をあらわし、右端は消極性をあらわしています」

「地球の文字は表意文字と表音文字とに分かれるでしょう。ところが金星文字は、表波動文字ともいるべきもので、象徴と文字的なものとの中間点なんです。金星人はテレパシーが発達していますから、通信手段としての文字から卒業しているんです。だから一つの文字は一単位としていくつかの意味があります。

「アダムスキーラマークにしても、たぶん上学的な意味と哲学的な意味の両方を含んでいると思います」



続いて春川氏はこの簡単なシンボルの宇宙的な意味をこまかく説明する。

そして金星人は常にこのシンボルを見て自分の精神的態度を確かめるのだと語る。こうした哲学的意味をもつシンボルが十二種類あり、春川氏はそのうち三種類教わったといふ。

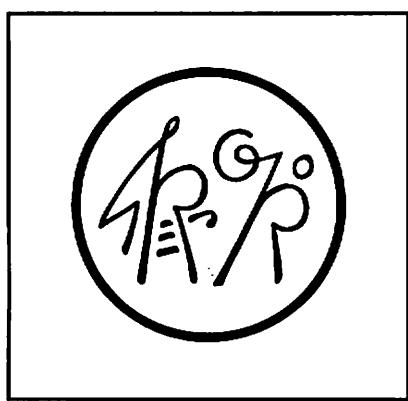
「私たち日本GAPはアダムスキーゲンのシンボルマークとして使っていますが、これが金星の文字であることは間違いない

地球人のテレパシックな能力を持ついる人で、ときたまこの文字に似たような字を書く人があります。そして意味を断片的に読みとるんですが、ほとんど意味はわかついません。ところが円や四角や三角の中に入れるとき、意味をもつようになります。

アダムスキーラマークはたしか円の中に入っています。あの円は宇宙をあらわしており、その宇宙の中に二つの原理があるということをあらわしていると思います」

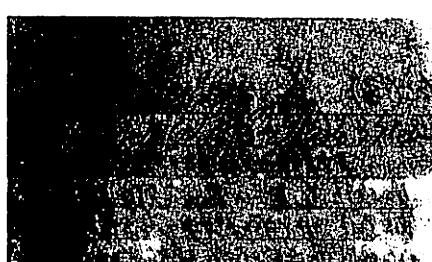
「全くそのとおりです。アダムスキーラーの説明でもそう書いてあります。円の中の左側のシンボルが宇宙の創造的父性原理、右側が母性原理だと述べてありました（注）このシンボルマークについてはアダムスキーラマーク第七巻

▲アダムスキーラマーク  
●アダムスキーラマークが金星人から与えられたシンボルマーク



「アダムスキーラー論説集」一九七頁に正確な図と詳細な説明が出ている。

「あれは特徴的な金星文字ですよ、いま手帳に金星文字を横に書きましたが、これらの文字をある程度組み合わせて、それを四角い枠や円、三角形の中に入れますと、それによって一つの意味がきまつてきます。本当はこの文字をあまり書くのは金星人からとめられていて



▲春川氏が書いた金星文字

テレパシーは映像で来る

「あなたがスペース・ビープルからのテレパシー通信を受信するときは、

頭の中で声となつて響くのですか。

「ええ、声で来る場合もありますが、私の場合は映像で来ることが非常に多いです。映像のほうが正確なんです。

声とか印象というのは微妙な差が出てきますからね。たとえばここに白い格子模様があつて、これを見つめたあと目をつむりますと残像が残りますね。

テレパシー受信力が微弱な場合は、テレパシー通信とその残像がダブつてしまふ場合があるんです。

ところでしょっちゅう聞いているいろんな言葉、たとえば「早く仕事をしろ」とか、他の言葉は強く頭の中に残っています。そういう言葉と音声によるテレパシー通信は混同しやすいんです。

ですから正確に伝える場合は、必ず象徴で来ます。明暗のはつきりした象徴です。

——それが見えるのですか。

「ええ、目をつむると額の内側にスクリーンが浮かぶんです。四角なスクリーンです。私は受信についてはかなり慎重なほうですか、宇宙人が考慮してくれたようです。」

——そのスクリーンにテレビの画面を見るよう、映像が見えるのですか。

「はい、非常にはつきり見えます。しかしほんの少しでも感情が乱れると全然映らなくなります。ですから夜、呼吸をとのえて、一日中の事をすべて忘れて、ジーッとしていると、急に

スクリーンがボカッと浮かんできます。特に、その日に起こったマイナスの出来事はすべて忘れてしまう習慣をつけようになりました。

映像が見えたら、それをよく覚えてイメージを浮かべ続けておいて、部屋の明りをつけて、すぐにノートブックに記録します」

### 色を用いるテレパシー練習法

——テレパシーについて特別的に急速に開発する方法がありますか。

「そうですね、急激に開発するのはむつかしいですね。大体に急激にやつたことは急激にさめることが多いんです。すると精神的なギャップが大きいために疲労が激しくなって、一氣にもみ返しみたいな状態が起ります。

ですから急激にやろうとしないで、一年ぐらいかけてじっくりやればテレパシー能力が強くなる方法はあると思いますね。

たとえば色と形を応用する方法があります。かりにある一週間を紫の週といますね。これを五分か十分続けます。以上の練習を毎週一回ずつ行うのです。たとえば水曜日には色の紙を見る練習、金曜日にはジェスチャーで意志を伝え合う練習、土曜日には互いに目を見つめ合う練習というふうに実行する日をきめて、どんなことがあってもこれを必ず実行し続ければ絶対に丈夫です。必ずテレパシー能力は出でます。一年続けて能力が出ないことはまずあり得ません。

こういうふうに、最初から紙とか色のパターンとかの象徴を応用してそれをクセにしてトレーニングを続けますと、最初からコントロールしやすい能

する、そのうちにその色の紙の中

に象徴的な自意識の中の波動が映像化されて見えてくるようになります。たとえば車に乗っているときの自分の姿とか、他の光景が投影されて見えてくるんです。

すると色の種類によって映像の内容がきまつてきます。それが見えてきた段階で、今度は色の紙を除いて、真っ白い壁に直接対座してそれを見つめます。

あるいは何人かの人が一グループを形成して集まり、言葉を用いないで身振りなどで意志を伝達し合うゲームを毎週一回必ずやるとよいでしょう。

または二人の人間が向かい合って、リラックスしながら、まばたきしないで互いに目を見つめ合う練習をやります。これを五分か十分続けます。

以上の練習を毎週一回ずつ行うのです。たとえば水曜日には色の紙を見る練習、金曜日にはジェスチャーで意志を伝え合う練習、土曜日には互いに目を見つめ合う練習といふように実行する日をきめて、どんなことがあってもこれを必ず実行し続ければ絶対にそれが成長する過程を観察するのも超能力開発に有益です。動物の成長の過程を観察しても、自分の能力がそれに慣れ大きくなります。機会があればこうした超能力開発のノウハウを一冊の本にまとめてみたいと思っています。

とにかく超能力開発は楽しい気分でゲーム感覚でやることが大切です。毎日三十分トレーニングをやるのは實際は一般人にとって大変でしょうが、少なくとも十五分ぐらいの時間をとつて、どんなに忙しくても絶対にそれを続けるという姿勢が大切です。とにかく続けるということが能力開発の絶対的条件ですね。

——私も最初トレーニングを始めた頃、ある程度超能力が出かかったときに、何かの用事で忙しくて忘れますと、もうこの段階にもどりました。二年ぐらい練習を続けば、あとはやめてもともどらなくなりますけどね。数ヵ月でやめますと、また振り出しにもどつ

力を開発できるようになります。

ところが、ただ単純に超能力がほしいというヴィジュアライズだけでは、突然に発現して、精神錯乱的なコントロールできない性質のものになります。

だから最初の蛇口の取り付けみたいなのをうまく設定しておいて、それから始めるといいですね。

あるいはヒヤシンスなどの球根をガラス張りの水槽に入れて栽培し、それ

が成長する過程を観察するのも超能力開発に有益です。動物の成長の過程を観察しても、自分の能力がそれに慣れ大きくなります。機会があればこうした超能力開発のノウハウを一冊の本にまとめてみたいと思っています。

とにかく超能力開発は楽しい気分でゲーム感覚でやることが大切です。毎日三十分トレーニングをやるのは實際は一般人にとって大変でしょうが、少なくとも十五分ぐらいの時間をとつて、どんなに忙しくても絶対にそれを続けるという姿勢が大切です。とにかく続けるということが能力開発の絶対的条件ですね。

——私は最初トレーニングを始めた頃、ある程度超能力が出かかったときに、何かの用事で忙しくて忘れますと、もうこの段階にもどりました。二年ぐらい練習を続けば、あとはやめてもともどらなくなりますけどね。数ヵ月でやめますと、また振り出しにもどつ

て、一から始めねばならず、大変です。

## 信念は鍛えれば伸びる

ですから根本的には意志、信念の力が重要です。信念というのは鍛えれば伸びるものなんです。たとえばテレパシーの力をトレーニングで伸ばすといふのはかなり漠然としていて暗中模索的ですが、信念の力を鍛えるというのはだれでも確実にやれることです。

超能力トレーニングを楽しく続けるには、その信念の力を基礎にした上で、先程お話ししましたような具体的な方法を応用して、なるべく楽におこなえるように心のバランスを保つとよいでしょう。

宇宙人の持つている超能力のノウハウはすごいと思いますが、彼らもものはそれを乗り越えるために血みどろの取り組みをした時期があると思いますね、遠い大昔でしうが。

ですから私たち地球人が考え出するいろいろな可能性の分野に関して、彼らはそのほとんどの答を持つてゐるのでしよう。ただそれをそのまま地球人に与えたのでは、人間は怠惰ですから、「はい、有難うございます」と言ってそのまま頑いで、あとはそれきりといふことになるでしょう。やはり人間は自分の力で開発して向上するのが本当なのでしょう

## ブラックホールは存在する

——話は変わりますが、木星の表面にある大赤斑ですが、あれは一体何ですか。人工的なものとしてはえらく巨大ですけれど。それとも自然現象ですか。「それは私にもわかりません。受ける印象としては人工的なもののような気がします。たしかあの惑星は自転速度が速かつたから調整的なことをやつているのかもしれませんね」

——自転といえば金星の自転速度はどうぞぐらいですか。

「ええと、ちょっと度忘れしましたが、金星の自転も速かつたと思ひます」

——これは天文学上の仮説ですが、ブラックホールは本当に存在するのですか。

「ええ、あれは存在します。非常に強い力を持ってゐると聞いています。それで宇宙人によれば、あれさえも合理的に使つてゐる者がいるそうです。あれを合理的に使うと空間から別空間への移動は理論的には全然導き出せないと言つっていました。つまり現実のものにならないで仮説理論で終わるんです。まだまだ地球人の段階では統一場理論の最後が出てくるのに時間がかかるようですね。

大体ニュートンの運動方程式の一部分が違うんです。それを認めないとそつちへ入つてこれないんです。だから最初の立脚段階における運動方程式といふのは一面的な真理しか見ていないんです。いろんな側面から見ないとむづかしいようですね」

## UFOは四次元世界から来るのではない

——よくUFOは四次元空間から出てくるといわれますが、そんなことはないでしょ?

「いまの段階で地球人が四次元といふのを仮定してしまうこと自体が問題ではないかと彼ら宇宙人は言つていま

によりますと、どことどこのブラックホールが、どことどこのホワイトホールとつながっているかを示す地図があるだそうです。

ただし彼ら宇宙人はそのブラックホールを制覇するのに、地球人が月へ到達したのと同じくらいの努力をしたといふことです。犠牲者も出たのかもしれません。しかし地球人もいつかはそのレベルにまで行くかもしれませんね。

それが解明できないと、空間から別空間への移動は理論的には全然導き出せないと言つていました。つまり現実のものにならないで仮説理論で終わるんです」

続いて春川氏は心理学者のユングや超心理学者のラインなどについて該博な知識を滔々と伝えたが、編者がいつも驚くのは豊富な知識もさることながら抜群の暗記力である。よくもこうまで覚えておられるものだと感嘆のほかない。

このあと話は実業界、政界、フリーメーソンなどに及び、波動の良い人たちを氏が列挙する。特に政界のニューリーダー三人のうちの高波動の人の名に言及した。なるほどと思う。フリーメーソンの内幕についてもすこく詳しい。

氏によると、フリーメーソンは一般に陰険なユダヤ結社と思われているけれども実際はそうではなく、源泉はスペース・ビープルにさかのぼるという。つまりスペース・ビープルが地球の平和を願つて地球人に示唆した友愛運動なのである。ただ昔から伝えられてゐる秘密な儀式めいたものがあるために一般で誤解されているということらし

した。われわれは三次元世界でやれる範囲のことをやらねばならないから三次元世界に住んでゐるわけ、したがつて四次元が解明されないのは当然です。地球人は四次元や多次元のことを考えないほうがよいと言つていましたね。まず足元から発想をもつていて、いろいろなものを解明してゆくほうが、未知のものを知るのに近道だというのです」

い。ただし反メソニン的グループもあつて、その裏面に關しても氏は蘊蓄を傾ける。

察するに氏のごとく強力な意志と信念、抜群のテレパシー能力とそれを応用した感知力と判断力、博識などが相俟つて、ギュラーのコンタクティーとして拔擢されると思われる。こうなると、だれもかれもというわけにはゆかないだろうが、根本的には万人の内部に宇宙の意識が宿るのであるから、進歩向上してスペース・ビーブルから直接指導を受ける可能性は潜在していると言えるだろう。あとは個人の意志と実行力次第である。

### 最後まで激励しなさい

今度は一つの病人のケースを持ち出した。都内のあるGAP会員の職場の同僚のお父さんが脳血栓で倒れて植物人間になってしまい、到底助かる見込はないので、医師もサジを投げて生命維持装置をはずしたらどうかという示唆をしたために、家族は処置に困ってその会員に打ち明けたところ、会員S氏は編者（久保田）に助けを求めてきたのである。

実際、編者にも適切な回答は浮かばなかつた。助からないことがわかつて、いる病人の看病や付き添いが家族にとって大変な負担になることは編者自身も以前に入院して病院内の悲惨な実態

をまのあたりにしてよく理解しているつもりなので、家族の気苦労や心痛を思うと、むしろ医師の勧告に従うほうが双方のためになるのではないかとう気がしたのである。

当初このことを電話で春川氏に伝え

たところ、病人の氏名と年齢がわかれ明確になるのだがと前置きしながらも、編者の話を聞いただけでその波動により病状が大体に感知できるという。血液の流れが大幅に弱って、全身の細胞も活気を失っているので、家族の人たちがそばから病人の体に「細胞よ生き返りなさい」と強烈な想念波動を放射し、病人の耳が少しでも聞こえるようなら、テープレコーダーに家族の声で、「頑張って下さい。元気になつて下さい」という激励の言葉を録音し、病人の耳にイヤホンを差し込んでそれを聞かせ続けるようにすれば、奇跡が生じるかもしれないと言つてきた。そして、どんなに死にかかっている絶望的な病人にたいしても、家族はそれにたいて絶対にマイナスの想念を起こさず、最後の最後まで病人が快復したと言ふので、そのとおりをS氏に伝えたのである。

この話を再度出したら春川氏は言う。「私も以前にこんなケースを聞いたことがあります。大体、偉大な惑星の人々は自分の死があと、宇宙人に聞いてみたんです。そうしたら、彼らは、『絶対に助か

らない病氣だ』ということがわかつて、いつもなので、家族の気苦労や心痛を思つて、生きるのだ」というビジョンの

おかなビジョンを描いてはいけない」と言つていました。病人にたいしては「生きるのだ」というビジョンのみ接しなさい」というのです。そこで

私は、そんな姿勢をとり続けるのは家族は大変に苦しい負担をかかえることになるのではないかと反論したんです。しかし彼らは「それが愛なのだ」と言つていました。それは周囲の人たちが本当の愛を持ち得るかどうかを試されることはなるというのです。宇宙人はその点で大変きびしいともいえますし、また強いんです。

周囲の人たちは、病氣といふのは幻みたいなもので本当は存在しないんだと思えばよいのです。

聞くところによりますと、宇宙人の耳にイヤホンを差し込んでそれを聞かせ続けるようにすれば、奇跡が生じるかもしれないと言つてきた。そして、どんなに死にかかっている絶望的な病人にたいしても、家族はそれにたいて絶対にマイナスの想念を起こさず、最後の最後まで病人が快復した

的な長寿を保つのですが（注）これはアダムスキーの『宇宙からの訪問者』中にも述べてある）、高齢の方のなかにはたまに病氣が出ることもあるらしいんです。その場合は大勢の人がその周囲に集まつて治すんだそうです。大勢の人の高次元な想念波の集中によつて治すということです。

大体、偉大な惑星の人々は自分の死があと、宇宙人に聞いてみたんです。そうしたら、彼らは、『絶対に助か

——別な惑星の方々は、息が絶えたあとで死体をどのように処理するのですが、まさか地球のように焼くわけではないでしようね。

「理想的なかたちで」くなるのですが、聞いたところによりますと、ちゃんとした墓所があるということです。そして土の中に埋葬するというかたちをとるんだそうです。

「ええ、焼かないで埋めるんですね」——高周波か何かのビームで瞬間に死体を分解して消滅させると何かで読んだような気がしますが。

「さあ、その点はよく知りませんが、一度こういう光景を見たことがあるんです。これは今までほとんど人に話したことではないんですが、むかし尼さんの死体がいつまでも腐らなかつたという例があるでしょう？」

——ああ、フランスのベルナデットですか。

「あれと同じようなケースで、宇宙人の長老の方の遺体ですが、百年間もたつているのに銀色の髪の手がキラキラ輝いています。肌も生きてい

るかのように、今眠つたのかといふほど生き生きして、その遺体がクリスタルのカプセルの中に横たわっているんです。そして遺体の周囲は黄金で囲んでありました。あれは地球の黄金と同じ物質だということでした。部屋全体も黄金で覆われているんです。

よほど偉い人だつたらしく、その遺体から発する波動にもなにかあたたかみがあるんです。でもこれは百年前に死んだのだということでした。そういう光景を別な惑星で見せられたことがあります

——それは金星でのことですか。

「いいえ、以前にお話しさましたカンオペアの方に向にある別な太陽系の中の惑星です（注）本誌93号の連載第一回の記事を参照）。この分野の話をしま

すと誤解を招きやすいので、今までほとんど人に話したことはないんです。その墓所というのも独特なもので、六角形の金属みたいな柱の中に死体を入れて埋葬するんですが、普通は十年ほどたてば遺体も容器も完全に分解してしまうんだそうです。高周波分解と

結局、物質には人間の想念波が吸収されて残ります。そのときの想念の内容が良ければ死後の死体もみにくく状態にならないんです。ですから波動の高い方で長く屍體のような状態で残る方もあるわけです。そこまで至らない

人でも死後は細胞が急速にバラバラに分解して、物質に還元するようです。ですから地球みたいに腐爛したり醜悪です。そして遺体の周囲は黄金で囲んであります

——焼くよりは自然のままに分解するほうがよいというわけでしょうね。

「地球で死体を焼くのは、腐爛してバクテリがわくのを防ぐため、衛生上の問題から焼くのですが、たまにはベルナ

デットみたいに焼かないでいつまでも遺体がミイラ化して残る例もありますけれども、あの場合はものすごく高度な波動を発する状態で亡くなつたのだ

ろうと思います。宇宙人の世界ではそれが当然のことのようになつていてるの

でしょう。バイ菌でさえも死後の死体の威厳に近寄れないのでしょうか。

腐敗しないといえば、以前こういう現象がありました。私がある場所で宇宙人とコンタクトしたんですが、そこにミカン畑があつたんです。ミカン小屋の中にミカンが沢山入れてありました。だが、その畑の持主は私の知り合いで

した。その友人は非常に理解のある人でし

て、実は私が円盤に乗る場面を見てい

るんです。もつともヒドリの分野には全く無関係で、家の農業をついだ、い

人が後日、「不思議なことがある」と

言うのです。

円盤はその谷間みたいな所に着陸し

たの上部にミカンの木が植えてあり、ミカンを冷凍している小屋があるんですね。すると谷間側の別な小屋に入れてあつたミカンが冷房を切つても全然腐らないと言ふんです。大体にミカンと

いうのはちょっと日向においてもすぐカビが生えてだめになるんですが、それが新鮮な状態に保たれているという

そこでいろいろと調べてみたそうですが、中味は全然変わつてないんですけど、だから腐らない理由が全くわからぬというのです。そこら辺が波動の問題になるんでしょうね」

——それは円盤から出た放射線の影響でしあうね。

「ええ、そうでしよう」

先号の巻頭言にも書いたように、春川正一氏の家庭にはきわめて上品な明るい親切な雰囲気が満ちており、心底から体が休まるようなファーリングがわいてくる。

対談の途中に母堂が出てこられて丁重な挨拶をされたあと、コーヒーを出して下さったので編者は恐縮してお礼の言葉を述べた。

すると母堂は氏にむかって「砂糖は入れてありますからね」とおっしゃつた。

そこで氏は母堂にむかって「はい、有難うございます」と頭を下げて丁重なお礼の言葉を述べた。

二十六歳の青年が実の母親にむかつ

て、こんなに丁寧な言葉を述べる光景を見たのはこれが初めてである。これを見ても春川氏の人柄が普通の人とは全く違うことがわかる。

食事を共にするときなど、氏は合掌をしてから食べることが多い。合掌といえれば宗教的に響くかもしれないが、感謝の気持を表現するのにこの形式が悪くはない。編者も昔はこれをやつていたが、絶えて久しく実行していない。

昨年三月に春川氏と知り合つて以来、交流を続けるうちに編者がUFOを目撃する回数が急速にふえてきた。昨年七月十二日、本誌94号を全国会員向け発送するため本部役員・遠藤昭則君が運転する車で神田郵便局へ向かう途中、浅草橋付近の蔵前通りを進行中、突如前方の空中に逆U字形の巨大な白いスジが青空に浮かび上がつた。驚いて二人で見つめると、そのスジは数秒後に消滅した。あとでこのことを春川氏に話すと、その逆U字形は円盤が激励の意味で空中に描く典型的なサインであると氏は言つていた。

また本年一月二十日の夕方、都内新宿で春川氏に会うために自宅を出て外部の非常階段を降りながら、ふと東側の空を見たところ、点滅しないオレンジ色の光体が水平にゆっくり飛行し、次第に輝度が増大して真っ赤な光体となり、パッと消えた。これも円盤からのサインであるらしい。（以下次号）

投稿欄  
トコングラフ

アダムスキーハの書物に感動

広島市 沖元優子

はじめまして。私は広島に住む二十三歳のOJです（もうすぐ二十四になりますけど）。偶然のめぐりあわせで、いやいや運命的だったのだと思います。ジョージ・アダムスキーハの本とめぐり合い、感動に胸が震え、ペンをぎつていてるという次第です。感動なんていふものではありませんでした。ぶつとびました。私をとりまいて邪魔しつづけていた壁が一瞬のうちに消失した感じでした。二十三年間生きてきて、こうじやないかな!? こうするべきなんに対してもうつ感じでした。どんな哲学者でも、どんなに偉い（とされている）学者のいうことも不満足で、宗教に至っては本来の目的を全く見失つて、亞曲、誤解の上のない有様で、地球のゆく末をとも不安に思つていました。核問題、環境破壊、教育問題、経済問題、人種差別、戦争……。そして人間喪失。人々は平和な世の中だと日々に苦うけれど、私は、本当に平和といえるんだろうか？ このままの状態でぬくぬくと生きられるはずはないと思つてしまふ。同じ誤ちを繰り返し、隣人どうしが憎み合い反目し続ければ、底をはいざり回るだけでしょう。迷つたままの人間であつづけるで

それらを自らの手で解く時間がきていいのではないかと思います。人間の感かさを謙虚に認めて科学への過信を捨て、自然に対する畏敬の念を持つて生活すべきだと思います。私は二十三年間、自分なりに真理を追究してきたつもりですが、やつと心から納得し、めぐりあうべき本にめぐりあえたという思いです。アダムスキーハの本にめぐりありあつたために今までの私があつたといつても過言ではないと思います。そして「自然の法則」に勝るものはない」と小さい時から教えを授けてくれた両親に感謝しています。

私は今はゴルフ場に勤めていますが、三月にはやめて、四月からパートをしながら専門学校に行くつもりです。自分の夢を実現させるために、ぜひとも一から本当の勉強をしたいのです。既成概念にとらわれて夢みるだけであきらめかけていたけれど、就職してからますます俗世間に對す就発心や夢を実現させたいという想いです。両親の理解があるのですが、両親は確かにめぐり会ったときに「UFO contactee」でした。それから私は何かにつかれたかのように本読みました。名古屋にはまずこういうようなタクシー乗り込みました。私は見つけた瞬間「これはいいお客様だ。文句も言ひそうもないな」と思いました。今まで乗せたお客様のなかで最高でした。名古屋にはまずこういうような人はいないでしょう。そして「どちらは知らないで」と聞くと、「南区の要らまでですか」と聞くと、「南区の町まで」と言うので、僕は一瞬この町名の文字に何か僕に対して意味がないを付すかもしれません。しかし私は何かを感じたのです。強制的にではなく何か包みこむような感覚が私の本読んでいたのだというような気がします。そし

本誌との不思議なめぐりあい  
余談ではありますのが、私は趣味で月面の地質学を研究しているものですが、先日、神田の書泉グランデの天文コーナーに足を運びましたところ、何か右手の先に「一度下に手をついていましたので」表現がづらいために今まで私のあつたといつても過言ではないと思います。そして「自然の法則」に勝るものはない」と小さい時から教えを授けてくれた両親に感謝しています。

お客様はスペース・ビーブル？  
愛知県 佐藤史朗  
実は昭和六十年の秋にある不思議な体験をしたので報告したいと思いついていました（現在はもうやめて手紙を書きました）。昭和六十年の秋、当時は名古屋でタクシー運転手をやつっていました（現在はもうやめてやつていません）。しばらくすると後ろの方からスマートな、身長一七〇cm

だったと思います。名古屋駅前のタクシー乗り場で客待ちをして止まつていました。しばらくすると後ろの方からスマートな、身長一七〇cmの若い女性の若い男の人が「UFO contactee」でした。それから私は何かにつかれたかのように本読みました。名古屋にはまずこういうようなタクシー乗り込みました。私は見つけた瞬間「これはいいお客様だ。文句も言ひそうもないな」と思いました。今まで乗せたお客様のなかで最高でした。名古屋にはまずこういうような人はいないでしょう。そして「どちらは知らないで」と聞くと、「南区の要らまでですか」と聞くと、「南区の町まで」と言うので、僕は一瞬この町名の文字に何か僕に対して意味がないを付すかもしれません。しかし私は何かを感じたのです。強制的にではなく何か包みこむような感覚が私の本読んでいたのだというような気がします。そし

私は名古屋市内の北半分しか道を

えたいことがうまく表現できなくて、もどかしいのですが、とにかく私もアダムスキーハ氏を信頼し支援する一人であるということです。数年後いや数十年後になるかも知れませんが、彼が今世纪最大の偉人として必ず全人類に認められると信じて疑いません。できるだけ旧号を入手したいのです。御無理は承知でお願い致しました。

車中のことなのですが、男女二人は私が運転中、心中で思つていることを二人で話すのです。それが

たつているのです。そしてその二人の客同士の会話は「うん、ん、んんん、うん、ん」これで二人は話しができるようでした。私は思いました。今まで名古屋市内でお客を乗せて走つてたけど、こんな人は初めてだ。いつもは酔っ払いや、文句ばかり言うお客様や、水商売の女人とか、態度の悪いお客様ばかりなのです

が、直感でこの二人はスペース・ビーブルではないだろうかと思いまして。いつもは酔っ払いや、文句ばかり言うお客様や、水商売の女人とか、態度の悪いお客様ばかりなのです

が、直感でこの二人はスペース・ビーブルではないだろうかと思いまして。そして私は心中で僕は自分の脳を何パーセントぐらい使つているのかなアと思つてると、うしろから左の若い男の人が「一パーセントと音いました。そして彼ら自分達のことは確か二四パーセントと音つてました。（ここでアダムスキーハの著書を読んだ人ならわかると思いまして）

私が彼らがどの惑星から来られた人

かわかると思います）

そして目的地に着いて若い男の

人は料金（確か五千五百円くらい）を

払いましたが、僕はスペース・ビーブルからお金を受け取るわけにはい

かないと思い、「料金はいいです」と言いました。若い男の人はニコニ

コ笑いながら「ええから」と音つて

いましたが、受け取らないと言つてはいる、若い人が「それじやあ商売にならないじゃない」と言われ料金を受け取りました。しかしお釣りを多めに若い男の人に渡してあげました。二人は左うしろにある古びたアパートの方へ向かって行つた。ように思いましたが、僕は見ては失礼だと思い、車の中で下に向いて日報を書いていました。しかし車の右側は名鉄電車の駅がすぐそばにあります。推定ですがたぶん二人は電車に乗つてどこかへ行つてしまつたのだろうと思います。

彼らがスペース・ビーブルだとしたら一体お金はどうやって得たのだろ

うと思いました。車中では人の言葉は「あなたにはわからないわ」と言つっていましたが、二人は見た感じで飲まず食わずの状態だったと感じま

した。きっとどこかで労働（アルバイト）をしてお金を稼いだのかと思つていましたが、二人は見た感じで翌々日の夜、三重県の方の海で夜、ソ連の人工衛星が落下。そして東京から東北方面にかけて夜オレンジ色に輝く大小複数のUFOが飛んで行くのが市民に目撃され、TV、新聞で報道されました。以上の話は現実にあったことです。

### ジョージ・アダムスキー全集を読んで

神奈川県 山崎俊雄

何度も読んでいくと文章から多く

のことが私の意識と呼応する。我々

は二十世紀から二十一世紀へと世纪

末のバトンタッチランナーでありこ

の時代、地球、それも日本に生まれ

た事は、何か重大な役割があるよ

うに感じます。別に日本人が偉いと

か、天孫降臨民族などという特別な意識を抜きにして、これは戦争に利用され誤解を生じやすいのであります。

私はこの本を読むとき自分自身に注意を払いました。すべてを受け入

れ、それに付いて、疑問が生ずれば

ノートに記入しておく。そのような

態度をとりました。これは理解度を高めるのに役立つたと思います。

私は日本GAP、アダムスキーアー問題、春川氏にしても浅くて多くの語ることはできませんが一言提言があ

ります。

新発見、発明、論文などが世間に

発表されますと、よく真偽をめぐつて論争がおこります。疑問から猜疑

心へと発展していくというパターン。

もうそのような考え方方に皆うんざり

しているのではないかでしょう。こ

れらは各人の理解度の差によって生

ずるだけと知っている事と思います。

あくせくいらっしゃる事と思います。

自分を制限した人間にしてしまいま

す。批判は分裂を生じ知識の扉を閉

じてしまうと思います。

うたがつて生きるより、信じて生

きる方が楽しいのではないでしょ

うか。人間のエゴよりいたるものは、

いつかは滅び消え去つていきますが

眞実は不動で残ります。

GAPの皆様方だけでも批判の気持を良き方向へ昇華させたほうがよ

ろしいのではないでしょうか。

などとエラソウな事を書きました

が私はまだハイハイする赤子のよう

なもので、ようやくオムツがとれる

かなぐらいいの人間です。しかし明日

を信じて自分を发展させていつてお

ります。乱筆でございましたがこれ

からも頼張つてください。

### Uコーンの高度な内容に感激

東京都 吉光智晴

私は受験生です。アダムスキーアー氏

の著作(全集)を十月頃に偶然図書

館で見つけそのまま引きすり込まれ

てしましました。しかし受験という

態度をとりました。これは理解度を

高めるのに役立つたと思います。

私は日本GAP、アダムスキーアー問題、春川氏にしても浅くて多くの語

ることはできませんが一言提言があ

ります。

新発見、発明、論文などが世間に

発表されますと、よく真偽をめぐつて論争がおこります。疑問から猜疑

心へと発展していくというパターン。

もうそのような考え方方に皆うんざり

しているのではないかでしょう。こ

れらは各人の理解度の差によって生

ずるだけと知っている事と思います。

あくせくいらっしゃる事と思います。

自分を制限した人間にしてしまいま

す。批判は分裂を生じ知識の扉を閉

じてしまうと思います。

うたがつて生きるより、信じて生

きる方が楽しいのではないでしょ

うか。人間のエゴよりいたるものは、

いつかは滅び消え去つていきますが

眞実は不動で残ります。

GAPの皆様方だけでも春川氏のい

うとおり、未来に対する不安を一さ

いなくして、安定した、すばらしい

近未来社会の具体的な都市のイメー

ジ、人々が街を活氣づいて行きかう

イメージを描く。それもあるべく具

体的に描くと良いのではないかと思

いました。私も時々都市が黄金のオ

ーラに輝いているイメージや、人々

が心の底からニコニコしているイメ

ージや、地球が黄金色に輝くイメー

ジを描くようになっています。近ごろ

は今マニアで騒がれられている若王

子氏が、やつてはいるが無事生か

んしたイメージを描いています。

この頃思うのですが、私は未来に

対して一切の不安というものがひと

ジに耳を傾けなさいというフィーリングを感じました。私の場合は映像によつて冒頭が作られるような感じ

がします。

Uコーンの内容がすごく興味をそそ

るものがかりで私も楽しく読んでい

ます。春川氏の話で水晶についても

これは考えのだと反省しました。

アダムスキーアーのまねをして銀のくさ

りに水晶をさげたりしていましたが、

これは考えのだと反省しました。

あとひとつ思った事なのですが、

GAP内部の方だけでも春川氏のい

うとおり、未来に対する不安を一さ

いなくして、安定した、すばらしい

近未来社会の具体的な都市のイメー

ジ、人々が街を活氣づいて行きかう

イメージを描く。それもあるべく具

体的に描くと良いのではないかと思

いました。私も時々都市が黄金のオ

ーラに輝いているイメージや、人々

が心の底からニコニコしているイメ

ージや、地球が黄金色に輝くイメー

ジを描くようになっています。近ごろ

は今マニアで騒がれられている若王

子氏が、やつてはいるが無事生か

んしたイメージを描いています。

この頃思うのですが、私は未来に

対して一切の不安というものがひと

つもないのです。まったく今アルバイトの身で結婚相手もおぼつかない

というのに、心中に不安という要素が消えています。未来に対しても現実を着実に歩めば不安がないと思っています。

ですが、GAP内部の方だけでも、未来に対して不安を一切もたず、強烈に、安定した高度な地球文明が築かれていると確信し、イメージを描き続ける事をやつていけば、きっと良い状態になると思います。こそ、先生のいうイメージ法を最大限に發揮すべき事だと思います。何か勝手に思つた事を一番書きましたが、ますますGAP活動でがんばつて下さい。

### 良き未来のイメージを描く

横浜市 大岡葉子

Uコーンの内容がすごく興味をそそ

るものです。私も楽しんで読んでい

ます。春川氏の話で水晶についても

これは考えのだと反省しました。

あとひとつ思った事なのですが、

GAP内部の方だけでも春川氏のい

うとおり、未来に対する不安を一さ

いなくして、安定した、すばらしい

近未来社会の具体的な都市のイメー

ジ、人々が街を活氣づいて行きかう

イメージを描く。それもあるべく具

体的に描くと良いのではないかと思

いました。私も時々都市が黄金のオ

ーラに輝いているイメージや、人々

が心の底からニコニコしているイメ

ージや、地球が黄金色に輝くイメー

ジを描くようになっています。近ごろ

は今マニアで騒がれられている若王

子氏が、やつてはいるが無事生か

んしたイメージを描いています。

この頃思うのですが、私は未来に

対して一切の不安というものがひと

## 昭和62年 東京月例研究会

● 昭和六十二年一月十日（土）

● 東京都 東京文化会館

● 出席者 七十九名

新春のさわやかな雰囲気のなかで、一九八七年最初の東京月例研究会は幕を開けた。

「皆様、明けましておめでとうございます」——司会の篠芳史氏の凜とした挨拶で会場には快い緊張と静けさが満ち渡る。

プログラムはその篠芳史氏の体験講演で始まった。「私の目標・テレビ・能力開発に向けて」と題するお話を、東京本部役員総代という名にふさわしく、普段から宇宙哲学を実践しているに、それを自慢にしない謙虚な話しうりが氏の人格の高深さを物語っていた。特に冬山を登りながら今年の目標を意識に問い合わせ、回答を得られたというお話には深く感動した。

続いて久保田先生による「生命の科学」第十二課の解説講義が始まった。新年最初のお話であり、また「生命の科学」解説講義の総決算ということもあり、先生のお話には今まで以上の力強さを感じられる。特に「私たちは今生の目標を、地球上で最高の書物である『生命の科学』一本に絞り、この生涯で死にものぐるいで実践しようという

決意を持たなければダメだ」というお話を、私も大きくなざいた。

次の久保田先生と遠藤昭則氏のご指導による独自のテキストを用いてのテレパシー練習は、バランスのとれた能力の開発という方針を反映した素晴らしい内容で、着実にその成果が現れており、遠藤氏も喜んでおられた。

そして久保田先生による大変興味深い近況報告のあと、毎年恒例の全員記念撮影がなごやかに行われ、意見発表、熱心な質疑応答が続き、終始素晴らしい雰囲気のなかで東京月例研究会は幕を閉じた。渾身の力を振り絞つて私たちをご指導下さった久保田先生に心から御礼申し上げます。（安藤達雄）

## 第8回松山支部大会

● 昭和六十二年三月二十一日（土）

● 松山市 ホテル・シャトーテル松山

● 出席者 五十七名

久保田先生は大会前日の夕刻、浜村夫妻と共に松山空港に到着になり、そのまま宿舎のホテルに入られた。空港に着陸する直前、飛行機のやや上空

に黒くて丸い物体が浮かんでいるのを空港ビル屋上にいた伊藤が目撃している。

翌日の大会には、松山支部が対外活動を通して「知り合い」にならた新しい方々が数多く会場につめかけ、これまでの大会とはかなり違った清新な雰囲気をかもし出した。

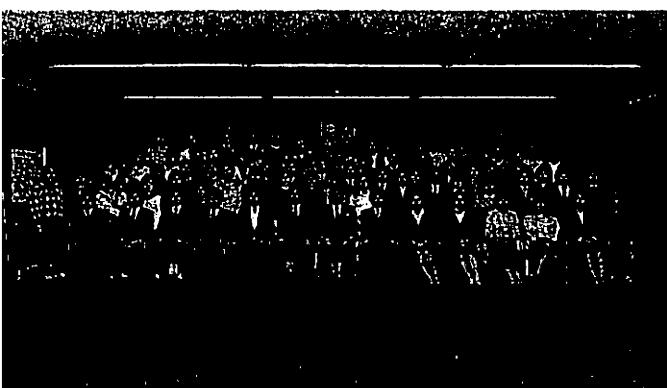
先生は、(1)太陽系には物理学でいう「逆二乗の法則」に反して働く「単極磁気」が存在しており、これが太陽のエネルギーをはるか遠方まで運ぶ役目を果たしているらしいこと、(2)地球上は科学の進歩に伴って精神面がおろそかになり、不思議な出来事を「驚異」と感じる力を失っていること、(3)宇宙全体が意識体であり、人間と同じ生き物として呼吸している、(4)その宇宙に満ちている宇宙の意識を解説した「生命の科学」がすごい書物であることがわかつてきたこと、この書物を真剣に読んで実践をくり返せば驚くべき超能力が出てくることを松山市の一会员の

体験を紹介しながら力説された。

初めて出席した人々の間からは惜しい贅嘆の声が聞かれた。ある女性は「GAPの会合がこんなに素晴らしいものだと私は思ってもいませんでした。

こんな会合は私の人生で初めての体験です」と感激の面持ちで語っていた。また兄弟で参加した小学生の少年は、「久保田のオジさんのお話をよく理解できた。やっぱりすごいオジさんだ」と驚嘆したという話が伝わっている。数多くの新人に多大のインパクトを与えた大会であった。久保田先生と参加された皆様、支部の皆様に心からお礼を申し上げたい。

（伊藤達夫）



# 出かけよう、宇宙の彼方へ！

〈予告〉 62年度地方支部大会（その2）

第9回 静岡支部大会	第1回 青森・秋田合同支部大会
5月4日(祭日・3日連休の中日) 午後1:00~5:00	6月21日(日) 午後1:00~5:00
「静岡ステーションホテル」 8Fホール ☎0542-81-7300 静岡市南町8 静岡駅南口(裏側)前、徒歩1分。 東京駅より静岡駅まで新幹線で約1時間半、新大阪駅より2時間半。ひかり号を利用すれば30分短縮できるが静岡に停車しない列車があるので要注意。いずれも途中乗換なし。	「アスパム」(青森県観光物産館) 6F会議室 ☎0177-35-5311 青森市安方1丁目1-40 青森駅前大通りを直進、3つめの交差点を左折、三角形の大きな建物。
¥2000(希望者のみ全員記念写真代¥800を別納。グランドキャビネ判。送料共)	左に同じ。
司会 脇 民典 1:00 支部代表挨拶 野口敏治 1:10 会員体験講演「ミラクル・ワード、ミラクル・イメージ、宇宙の意識」高梨和明 1:50 休憩 1:55 会員体験講演「実践アダムスキー哲学」野口敏治 2:35 休憩 2:45 講演「宇宙の人間になるにはどうすればよいか」日本GAP会長・久保田八郎先生 3:55 休憩・全員記念撮影 4:25 全員自己紹介・質疑応答 5:00 閉会 ※今年は静岡支部が発足して10年目、支部報も100号となりますが、これらを記念して大会・夕食会共盛大に企画されています。先生の静岡での大講演を今年も大いに期待して下さい。 ※前号告のプログラムが変更になりました。	司会 田村嘉彦 1:00 支部代表挨拶 鈴木武男 伊藤正治 1:15 講演「驚異的なアグムスキ一問題」日本GAP会長・久保田八郎先生 2:30 全員記念撮影・休憩 3:00 全員自己紹介・質疑応答 5:00 昭和57年8月に青森支部のみで大会を開催したことがありますが、今回より秋田支部と合同で行うことになりました。5年ぶりの青森市における大会は夢囁気を一新して盛大に挙行されます。東北・北海道南部の会員の皆様、多数ご参加下さい。人情厚い土地であたたかくお迎えします。観光も素晴らしい勝勝地へご案内いたします。
大会終了後6:00より希望者による夕食会を同じホテルの同じホールで開催します。 会費￥5000	大会終了後6:00より希望者による夕食会を「青森グリーンホテル」(青森市新町1丁目11-22 ☎0177-23-2001)にて開催します。 会費￥4500
「静岡ステーションホテル」(大会会場と同じホテル)をお世話します。 シングル ￥4800(税込) 60室 ツイン ￥9500(〃) 4室 和室(2人) ￥9500(〃) 2室	「青森グリーンホテル」をお世話します。 シングル ￥4700(税込) 20室 ツイン ￥9000(〃) 5室
大会、夕食会、宿泊、観光の申込はハガキにいずれかを記して4月末までに下記へ。 〒422 静岡市西島304-9 野口敏治 ☎0542-86-7729	大会、夕食会、宿泊、観光の申込はハガキにいずれかを記して5月末までに下記へ。 〒030 青森市大矢沢字里見806 (コスモス番房) 鈴木武男 ☎0177-38-1660
大会翌日は希望者が静岡市内観光。駿府城跡(昔、徳川家康はこの城内の中庭に登録した円盤と乗馬にコンタクトしたといわれている)、臨済寺、登呂遺跡その他の名所旧跡を見学。朝9:00ホテルを出発。午後4:00静岡駅で解散。 ※観光は先着55名で〆切ります。 費用￥3000(昼食代共)	大会翌日は希望者が新緑の奥入瀬渓流と神秘の湖、十和田湖を観光します。朝9:00ホテル前出発、午後4:00青森空港で久保田先生をお見送り後、午後5:00青森駅で解散。なお十和田湖から盛岡駅、大館駅行の国鉄バス等がありますので、希望者はそこで解散されても結構です(午後2:00)。 費用￥3000(遊覧船代、昼食代共)
5月の月例会は大会のため中止。	岡支部とも6月の月例会は大会のため中止。

(35頁より)なかつた空から蟹一つない空にとって変わりました。私には信じられません。他の会員の方が私と同じような事をしたのではないでしようか。

自分の机にもどりました。そこで昨日のテレビ練習を思い出しました。トランプの赤旗を当てることをしてみようと思いました。驚きました。結果はこうです。十回中、正解八回、不正解一回、答を見てしまった。トランプの赤旗を当てることをしてみようと思いました。

私は救われました。自分の求めていた物が見つかりました。もしGAPを知ることができなかつたら、私は高校での生活は勉強一色に染まる

ことでしょう。私の強い決心は宇宙的な人間となることです。これから一生懸命努力して私の肉体の一生を

自分で望む人間になることにかけます。

春川説の傍証が出た!?

スフィンクスの地下に金属反応がと題して放送されたドキュメントで、次のような注目すべき新発見が伝えられました。テレビ東京の土曜スペシャル「大ビラミッドの謎、秘密の部屋に迫る」とです。

私は教わされました。自分の求めていた物が見つかりました。もしGAPを知ることができなかつたら、私は高校での生活は勉強一色に染まる

ことでしょう。私の強い決心は宇宙的な人間となることです。これから一生懸命努力して私の肉体の一生を

自分で望む人間になることにかけます。

(3)ビラミッドは奴隸を使って作られたものではない。玄室の上の五つの重力分散の部屋に、従事した人々の落書きが残されている。クフ王をたたえるものや自分たちの町や村の内

(4)ビラミッドの底辺の長さと高さの関係及び  $\sqrt{3} \cdot 14$  の関係が簡単に述べられたが、もう少し詳しい話をすればよかつた。

(5)(3)により、ビラミッドは当時の技術水準(天文、建設、数学等)の記念品というべきか。

(6)スフィンクスの地下に金属反応があつた。これはスフィンクスの左や右の位置で、地表からの深さは不明なるも、畏々十二メートルの強い金属反応が二カ所ある。

(7)調査した早大グループは当時の冶金の技術を推定して、金か青銅の物體らしいとしている。明なるも、畏々十二メートルの強い金属反応が二カ所ある。

(8)金属探知機のメカニズムは小生にはわからないが、もし地表より真下が入手できればよいのだが――。

以上により、本誌96号29頁で春川氏が語っている「スフィンクスの底には一つの大きな円盤が眠っています」を立証する可能性があると思われます。

容などが書かれている。

(4)ビラミッドの底辺の長さと高さの

もの

であれば(指向性が強ければ)走査した線上の反応しか見いだすことができない。仮に金属の物体が円形であったとしても「円形」とは判断できない。よって金属反応があつた地点では平行に数ヶ所探査すべきだったと思う。

形であつたとしても「円形」とは判

断できない。よって金属反応があつた地点では平行に数ヶ所探査すべきだったと思う。

# ジョージ・アダムスキー全集

久保田八郎販 金日卷 B6判・本文上質紙・厚手表紙箱入豪華本

発行所宛直接受文の場合に限り、左記のように定価・送料をサービスいたします。  
☆一番注文  
☆第一卷より 第四卷まで 括注文(正価 八八〇〇円)  
☆第一五卷より 第八卷まで 括注文(正価 一八一〇〇円)  
☆第一卷より 第八卷まで 括注文(正価 一六九〇〇円)  
↓ 送料共  
↓ 特別セレクト価格 八〇〇〇円(送料共)  
↓ 全巻セレクト価格 一四七〇〇円(送料共)

四字哲學

一四八頁 一三〇〇円

一体化を中心思想として、人間を造化させる方法を明快に路速整然と説く。この哲学は、人間の意識と感情との関係の解説と応用をめざす21世紀の科学の最先端をゆくもので、アダムスキーオの哲学論述三巻作の中心となるもの。

8 質疑應答集

〔3〕  
UFOとアダムスキーリー  
三一五〇頁 一一五〇〇田  
アダムスキーリーが実際に体験した母船による宇宙船飛行を詳説。どうべた「金星旅行記」と「土星旅行記」から成る本書第一部「死と空間を超越する」が田辺、またアダムスキーリーが存命中に日本GAP会長・久保田八郎に送り焼けたほう大きな情報と書簡類を収録しておいたところだ。

三五〇頁　二五〇頁  
に体験した母船による宇宙船行きを、  
「旅行記」と「土星旅行記」から成る  
巻を超えて」が庄秀。またアダム  
本GAP会員。久保山八郎門に送り  
やと書簡類を収録して第二部とした。

**UFOとアダムスキー**

三五〇頁　一五〇〇円

アダムスキーが実際に体験した事実によらず虚構である  
詳細に述べた「金星旅行記」と「土星旅行記」から成る  
本書第一巻「死と空間を超えて」が庄野、またアダムスキー  
が存命中に日本G.A.P.会員・久保田八郎に送り  
受けたはうな大情報と書簡類を収録して第二巻とした

## ② UFO問題の真相

勝是賈三萬四

# ① 宇宙からの訪問者

ジーン・アダムズギーのものとされる本篇記述  
一九五二年十一月二十日に米カリフォルニア州の砂漠  
で金星人と会見した体験『UFOは登場した』を  
本書の第一回とし、田畠也が解説し、ちがう異星人  
との会見を序章と第二回とした驚異的な物語。  
本篇を中心とする最重要なるもの。

## ⑤ テレパシー開発法

九〇頁  
八〇〇  
人間に内在する宇宙的な能力たるチベット能の開発法を説明したものが、特に目・耳・鼻・口の四官能の印象から来るチベット・ラバ・シングクな印象を感受する方法を詳しく述べ、他人と相談の会話をを行う技術を述べた。類似の全く存在しないガイドブック。

**文久書林** 〒113 東京都文京区西片1-19-10 西片ハウス2F ☎(03)813-9561 搬替/東京4-2521

文版UFO contractee NO.3执行中

■60年7月に刊行したNo.1は世界のUFO研究界で絶賛を博しつつあり、長い伝統を誇るイギリスのUFO専門誌 Flying Saucer Review誌、イギリスGAP機関誌ニュースレター32号、デンマークGAP機関誌 ufo contact その他が記事を転載して激賞している。また多数の欧米UFO研究グループと機関誌や情報交換のルートを確立、日本GAPは名実共に東洋最大のUFOと宇宙哲学研究グループとして躍脚光を浴びるに至った。

■第3号も久保田日本GAP会長が執筆した格調高い英文記事により、本誌93号に掲載した春川正一氏の「私は別な惑星へ行ってきた！」の連載第一回分を掲載。早くも海外UFO研究界で注目をあびている。会長みずからプロ用大型電子英文タイプライターを駆使して版下を作成。デザイン、レイアウトから1字1句に至るまで会長が熱意をこめて作ったこの国際的文献をぜひお読み下さい。英語学習用にも好適。

B5判 12頁 上質紙使用 ￥300(送料￥170、3冊まで￥240、10冊まで￥350) 注文は郵便振替で下記へ。切手代用も歓迎。

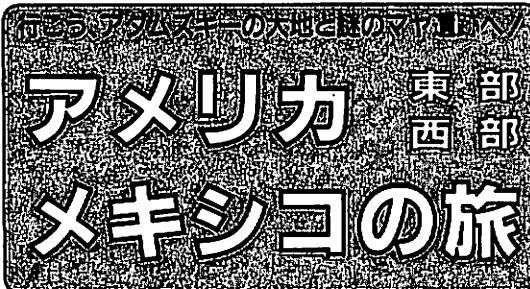
日本GAP 捷賛 東京4-35912



## A Young Japanese Man Visits Other Planets (PART 1) by Hachiro Kubota

**Center & Markets (Part II)** by HISCARS KUBALA  
In our last issue we left the story in New York about a little money and

昭和62年度  
●日本GAP第9回海外研修旅行●



★旅行期間 昭和62年8月5日→16日

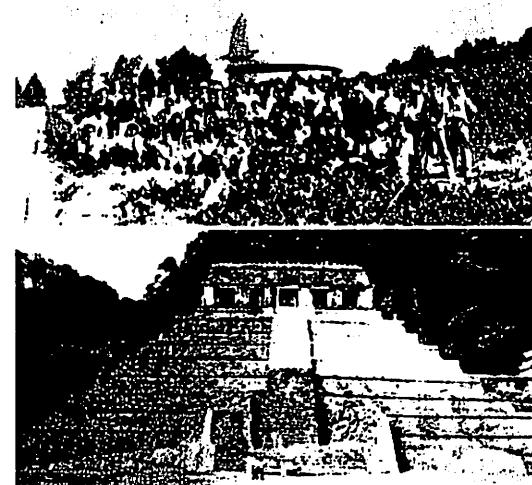
★参加費用 ¥578,000

(24カ月分割払いも可)

▶旅行の日程大要は次のとおりです。8月5日夕方成田空港をノースウェスト航空ジャンボ機で出発。約9時間半の飛行後同日（時差の関係でアメリカは1日遅れる）午前ロサンゼルスに到着、ただちに終日の市内観光にはいり、夜はロサンゼルス泊。翌日朝、専用バスでロサンゼルスを出発。アリゾナ州寄りの広漠たるモハービ砂漠の一角デザートセンターを見学。ここは1952年11月20日アダムスキーと金星人オーソンが劇的な会見を行った歴史的場所でGAP会員必見の地点。過去5回実地調査の実績をもち、ロサンゼルスより現地までの道順と現地の地形を知っている日本GAP会長・久保田八郎が現地まで案内します（アシの会見の詳細については『宇宙からの訪問者』第1部を参照して下さい）。同日夕方ロサンゼルスへ帰着後、ロサンゼルス泊。7日朝専用バスで南下、パロマー山へ登り、アダムスキーが一族と共に生活した山腹のパロマーガーデンズの住居跡を観察。続いて山頂の有名なパロマー天文台を見学。今回は大望遠鏡の主鏡位置まで行けるように手配の予定。山を降りてロサンゼルスへ引き返し、夕方ロサンゼルスより空路メキシコ市へ飛び、同夜メキシコ市泊。8日朝専用バスで市の北東50kmのテオティワカン大遺跡を見学、雄大な太陽のピラミッドと月のピラミッドに登頂後、他の遺跡群を観光。市内へ引き返して世界的に名高い人類学博物館その他を周遊。同夜メキシコ市泊。9日朝メキシコ市より空路タバスコ州の美しい都市ビリヤエルモサへ飛び、専用バスでパレンケへ直行。大密林中に息づくマヤ古典期後期（8世紀前半）の聖地遺跡を見学後、メリダより空路ユカタン半島北端のカンクン着、専用バスで海岸保護地アクマルへ行き、同夜アクマル泊。11日は終日アクマルで自由行動。白砂の浜とエメラルドグリーンに輝くカリブ海で日光浴・海水浴に英じて終日保護。同夜アクマル泊。12日午前カンクン空港より空路アメリカのニューヨークへ飛び、同夜はニューヨーク泊。13日午前ニューヨークより空路ボストン入り。アダムスキーの高弟として唯一健在なノースボロ在住のアリス・ボマロイ夫人と会見。ボストン市内を観光。夕方列車でニューヨークへ帰着後、同夜ニューヨーク泊。14日、旅行最後の日は終日ニューヨーク市内観光。エンパイアステートビルディング展望企画 日本GAP/主催 株式会社日本旅行(運輸大臣登録一般旅行業第2号)/販売 旅行代理店ワールドセントラベル株式会社(運輸大臣登録旅行業代理店業第1957号)

宇宙的視野を拡大する日本はまだやまらのホーリー土地への再発見が必要なうつ当地に立ちます。日本GAPは昭和64年8月に第9回海外研修旅行を実施して以来、世界の風の通りをと所日本を大都市にて見学して多大の成果をあげて参りました。昭和62年度は第9回目として、アーチーの旅に参りました。過去アーチーは日本を訪ねましたが今回の訪米は西部に加えて東部の大都市であるニューヨークとボストン訪問が目的です。またメキシコは古代マヤ古典期の聖地遺跡の三箇所であり、ジエームズ・チャーチードの研究による歴史大陸との関連が知られておりますので、この素晴らしい旅にぜひご参加下さい。

写真上は55年8月、パロマー天文台。下はメキシコ、パレンケの遺跡。



台、その他を周遊。同夜ニューヨーク泊。15日午後ニューヨークを出発、一路帰国の途につき、ノンストップで13時間半の飛行後、16日(日)午後成田着、という日程です。

▶この旅行日程は提携旅行会社の田中正（日本GAP東京本部役員）と久保田八郎が過去の経験を生かして綿密に練り上げた手作りのコースで、類似の旅は他社で見られません。特にデザートセンター観察を含むアメリカ西部東部の旅はめったに企画できませんので多数ご参加下されば幸いです。ベテラン添乗員の田中と団体引率の経験豊富な久保田が同行し、心温まるお世話をいたします。GAP独特の家族的な雰囲気に満ちた愉快この上ない旅の日々をおすごしの上、忘れない思い出を残して下さい。アメリカ、メキシコ共、現地では優秀な日本人ガイドが案内します。

▶旅行中の食事は朝食毎日、昼食6回、夕食5回付きです。24回払いのローンでも行けます（毎月約¥26,000払い）。

▶詳細については下記へハガキで案内番をお申し込み下さい。

〒150 東京都渋谷区東3-24-9、サンイーストビル2F  
ワールドセントラベル株式会社 田中正(宛)  
☎03-499-2461 日・祭・夜間は 0474-77-4728(田中自宅)へ

※※※※※ U.S.A. & MEXICO ※※※※※

**—昭和62年度—**

**日本GAP全国月例研究会案内**

支部名	開催日時	会場	会員料	会員登録料
東京本部	毎月第2土曜日 午後1:30~6:00 ※8月のみ第1土曜日の1日に豊島北の丸公園の科学技術館6F会議室にて開催。9月は大会のため中止。	上野公園内「東京文化会館」4階会議室。 ☎03-828-2111。国鉄「上野駅」の「公園口」下車。改札口の真向かいスグ。 連絡先=日本GAP ☎03-651-0958	会場費 ¥500 セミナー受講料 ¥1000 計¥1500	1:30~2:30 会員による体験講演。 2:30~4:00 久保田会長の「テレパシー開発法」 講義と近況報告、テレパシー練習、休憩。 4:00~6:00 自己紹介、意見発表、質疑応答。
大阪支部	毎月第3日曜日 午後1:00~5:00	大阪府吹田市出口町4丁目「吹田市民会館」 ☎388-7351。国鉄または阪急電車「吹田駅」下車。 連絡先=平塚和義 ☎06-436-3478	¥300:	テキストとして「テレパシー開発法」を持参。 東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。テレパシー練習・研究発表・座談会。
新潟支部	毎月第3日曜日 午後1:00~5:00	長岡市今朝白1丁目「けさじろ荘」 ☎0258-33-7400。長岡駅東口より徒歩5分。無料駐車場あり。 連絡先=星富治夫 ☎02579-2-5562	¥500	テキストとして「テレパシー開発法」を持参。 東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。テレパシー練習・座談会。
福岡支部	毎月第3日曜日 午後1:00~5:00 ※10月は大会のため月例会は中止。	福岡市天神町5丁目1-23「福岡市民会館」3F 会議室。連絡先=喜多正宜 ☎092-863-5438	¥500	テキストとして「テレパシー開発法」を持参。 東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。テレパシー練習。
名古屋支部	毎月第2日曜日 午後1:00~4:30 ※6月、7月、8月は会場を名古屋市民会館に変更。日時は同じ。	名古屋市中村区那古野1-47-1「名古屋国際センタービル」5F第2会議室。☎052-581-5678。 国鉄・名鉄・地下鉄の名古屋駅より徒歩7分。 連絡先=林 国宜 ☎0586-45-6468	¥300	テキストとして「テレパシー開発法」を持参。 東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。研究発表・テレパシー練習・座談会。
仙台支部	毎月第4日曜日 午後1:00~4:20	仙台市「市民会館」会議室(西公園内) 連絡先=笠原弘司 ☎022-295-0725	¥300	テキストとして「テレパシー開発法」を持参。 東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。テレパシー練習・座談会。
山形支部	毎月第1日曜日 午後1:00~5:00	山形市小白川町「社会福祉センター」 ☎0236-42-5181。山形駅よりバスで貯金局前下車・徒歩3分。 連絡先=柴田光明 ☎0233-25-3261	¥200	テキストとして「テレパシー開発法」を持参。 東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。テレパシー練習・研究発表・座談会。
札幌支部	毎月第1日曜日 午後1:00~4:30	中央区北一条西13丁目「札幌市教育文化会館」 会議室。☎011-271-5821。 連絡先=高野省志 ☎011-822-8260	¥500	テキストとして「テレパシー開発法」を持参。 東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。テレパシー練習・座談会。
静岡支部	毎月第1日曜日 午後1:00~5:00 ※5月は大会のため月例会は中止。	静岡市黒金町「静岡労政会館」5階会議室。 ☎0542-21-6280。静岡駅北口より徒歩5分。 連絡先=野口政博 ☎0542-86-7729	¥200	テキストとして「テレパシー開発法」を持参。 東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。テレパシー練習・研究発表。
旭川支部	毎月第4日曜日 午後1:00~5:00	旭川市6条通4丁目「勤労者福祉会館」2F小会議室。☎0166-26-1304。 連絡先=阿部 寛 ☎01658-2-1585	¥500	テキストとして「テレパシー開発法」を持参。 東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。研究発表・質疑応答・テレパシー練習。
松山支部	毎月第4日曜日 午後1:00~5:00	奇数月：広島市広島駅ビル内「ステーションホテル」5F会議室。 偶数月：松山市民会館会議室。 連絡先=伊藤達夫 ☎0898-22-3060	¥200	テキストとして「テレパシー開発法」を持参。 東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。質疑応答・座談会。
群馬支部	毎月第2日曜日 午後1:00~5:00	群馬県太田市「社会教育総合センター」3F。 連絡先=久保寺一 店舗 ☎0276-25-5958 自宅 ☎0276-45-3544	¥200	テキストとして「テレパシー開発法」を持参。 東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。研究発表・座談会。
青森支部	毎月第3日曜日 午後1:00~5:00 ※6月は大会のため月例会は中止。	青森市松原「青森市民文化センター」教養室。 ☎0177-34-0163	¥300	テキストとして「テレパシー開発法」を持参。 東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。テレパシー練習・研究発表等。
沖縄支部	毎月第3日曜日 午後1:00~6:00	那覇市寄宮1-2-1「那覇市民会館」1FA会議室。 ☎0988-55-5081。与儀公園の隣。 連絡先=新里義雄 ☎0988-54-1623	¥500	テキストとして「テレパシー開発法」を持参。 東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。質疑応答・想念觀察とテレパシーの研究報告・自己紹介・座談会等。
秋田支部	毎月第2日曜日 午後1:00~5:00 ※6月は大会のため月例会は中止。	秋田市八橋運動公園1-2「中央公民館」趣味の間。 ☎0188-24-5377。 連絡先=伊藤正治 ☎0188-62-2831	¥200	テキストとして「テレパシー開発法」を持参。 東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。テレパシー練習・座談会。
神奈川支部	毎月第3日曜日 午後1:00~5:00	神奈川県川崎市川崎区富士見2-5-2F川崎市立労働会館4階4号室。☎044-222-4416。国鉄京浜急行「川崎駅」下車。市バス・ふ頭線・労働会館前。 連絡先=大崎学典 ☎0492-65-0389	¥500	テキストとして「テレパシー開発法」を持参。 東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。研究発表・座談会等。
茨城支部	毎月第3日曜日 午後1:00~5:00	水戸市梅香1-2「水戸市中央公民館」4F小集会室。☎0292-24-6600。水戸駅北口より徒歩10分。 連絡先=清水勝一 ☎0292-73-1903	¥300	テキストとして「テレパシー開発法」を持参。 東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。テレパシー練習・座談会・研究発表等。
長野支部	毎月第4日曜日 午後1:00~4:30 ※4月より会場を2カ所に変更。 11月は大会のため月例会は中止。	奇数月：長野県大門1-2番町「塩尻総合文化センター」第1会議室。☎0263-54-1253。 偶数月：松本市塩「あがたの森文化会館」2F。 ☎0263-32-1H12。 連絡先=博田文喜 ☎0263-58-8510	¥500	テキストとして「テレパシー開発法」を持参。 東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。テレパシー練習・座談会・研究発表等。
紀南会	毎月第3日曜日 午後1:00~5:00	和歌山県新宮市新宮6682-1「新宮市福祉センター」1F相談室。☎0735-21-2760。国鉄新宮駅下車・徒歩5分。 連絡先=松口幸之助 ☎0735-34-0605(呼+田中)	¥300	テキストとして「テレパシー開発法」と「宇宙からの訪問者」を持参。東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。ナレバーシー練習・研究発表・座談会。
栃木支部	毎月第3日曜日 午後1:00~5:00	栃木県鹿沼市(市役所前)「御嶽山会館」1F小会議室。☎0289-64-4334。国鉄鹿沼駅から西の方向へ徒歩1.5km。バスは小糸川行に乗り、天神町で下車・徒歩5分。 連絡先=渡辺克明 ☎0289-62-3319	¥500	テキストとして「テレパシー開発法」を持参。 東京月例会における久保田会長の講義録音テープを公開。テレパシー練習・座談会・研究発表等。

★本誌バックナンバー(旧号)★

わが国でアダムスキー問題を正しく伝える唯一の文献である本誌は後世に残る貴重な資料となるものです。ぜひおろえ下さい。下記以外の日号も残っています。お問合せ下さい。

- No.93 主要記事「月面にいた2機のUFO!」「超低空に出現した大型円盤と黒い人影」笠原弘可/「私も光体を見た」伊藤達夫/「多くの館」G.アダムスキー/「質疑応答」G.アダムスキー/「私は別な惑星へ行ってきた」春川正一

No.94 主要記事「テレパシーで飛来した真っ黒い円盤」堀江健一/「八丈富士山麓でUFOを撮影」谷口英雄/「地球を救う愛の想念放射運動」山崎清美/「母船の周囲には人工大気層がある」G.アダムスキー/「私は別な惑星へ行った」(連載第2回)春川正一

No.95 主要記事「茨城県千代田村のUFO」日本GAP茨城支部/「アダムスキー問題に対する考察」内田格男/「私のUFO目撲と不思議な体験」中嶋頼子/「ジャニボジエントに並んで飛んだ円盤」久保田八郎/「私の別な惑星訪問体験とアダムスキーの眞實性」春川正一

No.96 主要記事「私のオーラ透視とテレパシー現象」清水南/「京都市上空にUFO5回出現」久保田八郎/「想念放射、透視、UFO目撲」遠藤昭明/「UFOと心霊は無関係」G.アダムスキー/「私は別な惑星へ行ってきた」(連載第3回)春川正一

各￥700 パックナンバーに限り送料は不要

「テレバシー開発法」と「アダムスキーリンゴー解説講義叢書」

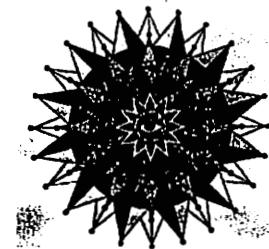
昭和62年2月より12月まで東京月例研究会で日本GAP会長・久保田八郎先生が新鮮雄大な構想のもとにアグリスクエの名著を解説する録音テープ。テレバシーを主体に人間を救う能力開発法を説いた名講義。GAP会員必聴の重要資料。月例会における近況報告も録音。

テープ1本(120分) ￥1300 送料￥200

〒430 静岡県浜松市三島町808-2 小島園弘  
☎0534-42-3507 摂津三多吉原7-51065

## 会員募集

—日本GAF—

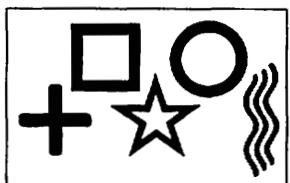


①オーソン肖像写真 ②シンボルマーク

①1952年11月20日、カリiforniaの砂漠でアダムスキーが劇的な最初のコンタクトをした金星人は「宇宙からの訪問者」第二部でオーソンという名で出てくるが、これぞアビの記録やアリス・ウェルズのスケッチにもとづいて女流画家ゲイ・ペッツィが描いた名画の写真。(キャビテ判・カラー写真) 上半身写真もあり(底辺M\$60)

②この金星のシンボル・マークの中央にある眼は“すべてを見透す眼”で、宇宙の意識があらわし、周囲の四つの星は人間のマインド(心)の発達状態をあらわしている。(サービス判・カラー写真) 上記2点共、重要な資料となるものです。他所では入手できません。ご注文は必ず日本GAP宛直接に振替でどうぞ。

①¥600 送料¥120 ②¥300 送料¥60 一括注文の場合送料¥120



③ テレバシー機器用

アメリカで開発されて世界的に広  
まつたテレバシー練習用カード。  
5種1組のカードを1箱に5組、  
計25枚収納。弊社販入。

¥600 送料¥120

①+②+③の場合は料金170



新規会員バッジ

ジョージ・アダムスキー  
が金墨人から与えられた  
唯一のパッジと形、色共  
全く同様に複製した怪18  
mmの丸い優美なパッジで  
す。薄青色地に金色のシ  
ンボルマークが浮彫りされており、縁も金色  
です。表面には透明樹脂がかけてありますからキズがつかず、光を反射してキラキラ輝き  
ます。男性用は裏側が心構ネジ式め、女性  
用は裏側が安全ピン式です。ぜひお求め下さい。  
ご注文のさいは男性用・女性用の別を明記して販送便にて日本GAPへご送金下さい。  
(無断複製を禁じます)

1個￥2000 送料4個まで￥120

**編集後記**

○本号にもまたヒット記事が出ました。「驚異の書『生命の科学』と円盤大接近」がそれで、これからみても「生命の科学」がいかにすごい書物であるかがわかります。今後第二の坂本氏が発表することを期待します。

●八王子市でUFOを撮影の写真(表紙)に掲載)も近来まれにみる素晴らしいUFO写真です。この一連の記事からわかりますよう、体験者の高度な精神性と純粹さがUFO出現と密接な関係を有するもののように、考えさせられる問題です。

当方からは飛寄りの支部より出張して取材に  
よる取材をします。また新聞雑誌に掲載され  
た宇宙開発やUFO関係の記事切抜きを歓迎  
します。“本誌の情報網を拡大する意味で皆様  
の力で盛り立てて下されば幸いです。

○本誌は百名余のボランティアにより全国主  
要書店に卸されています。卸しチームに参加  
希望者はハガキでお申込下さい。説明書をお  
送りいたします。

日本GAP機関誌・季刊  
UFO contactee 97号  
夏季号  
夏  
本誌掲載の全記事・写真共、他の印刷物への無断転載を禁じます。

日本GAP機関誌・季刊  
UFO contactee 97号  
夏季号  
夏  
本誌掲載の全記事・写真共、他の印刷物への無断転載を禁じます。

# 潜在脳力を開発し、願望実現を早める奇跡の音楽

●・●アメリカで話題騒然の・●・●  
・・・スピリチュアル音楽ライブラリーついに日本でも独占販売開始・・・・

## 願望が次々に実現し始めた

● ● アメリカで話題騒然の ● ●

● ● ●スピリチュアル音楽ライブラリーついに日本でも独占販売開始● ● ●

# 願望が次々に実現してから……この音楽を聴きはじめる

アメリカで各界から熱狂的注目を浴びる常識を超えた奇跡の音楽

質を同一の次元へと導くことを目的とする。エコロジー、生態学等のサインズ運動、ニューエイジ革命の風の中から生まれ出たスピリチュアル音樂。

アメリカでは能力開発に、願望実現にと幅広く活用されている

想像以上の効果にびっくり!!

超能力、開發

精神力 強 1



「スピリチュアル・ヒットUSA」

ライブラリーの中の1曲ご紹介

曲名: TEMPLE IN THE FOREST

作曲兼演奏：DAVID NAECKLE  
曲の内容：アコースティックピアノ、シンセサイザー、エレクトリックピアノ、自然音で潜在意識の波動をあらわす森のリズムが形づくられる中を、「オーム」の神聖なマントラのバイブレーションが限りなく広がっていく様子を表現している

瞑想用に、又直視力・創造力開発に最適の曲の二つ。



**お急ぎの方はお電話で  
東京 03(479)5864  
受付時間 AM8~PM10(日・祭日も受付中)**

米國のスピリチュアル  
音楽ベストヒット48曲  
・24巻を一堂に集大成

七  
で  
す  
が

卷之三

卷之三

新編　日本書紀

卷之三

卷之三

二十一

卷之三

卷之三

BGMと音楽感覚

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三